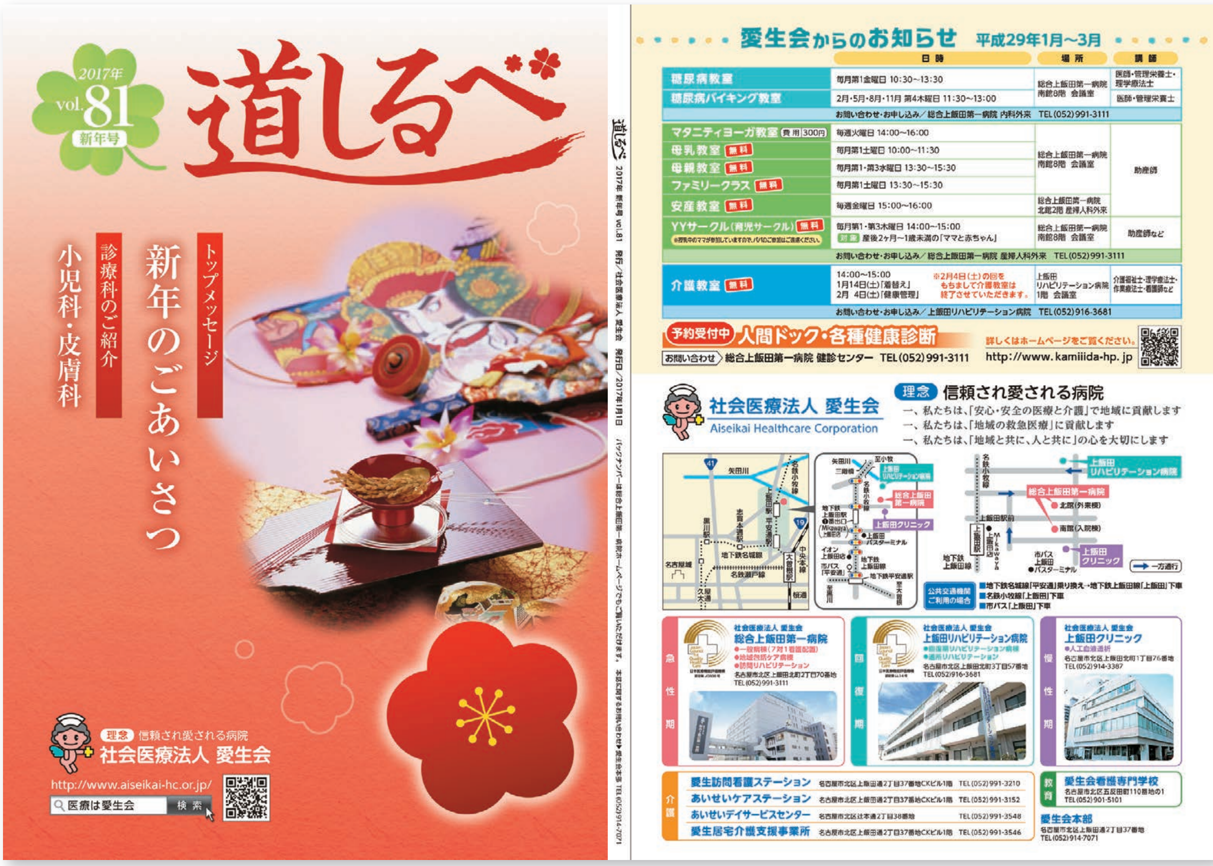
季刊誌のご紹介

季刊誌 道しるべ

2017年 新年号 vol.81



2017年 vol.81 新年号

道しるべ

トップメッセージ
新年のごあいさつ

診療科のご紹介
小児科・皮膚科

理念 信頼され愛される病院
社会医療法人 愛生会
http://www.aiseikai-hc.or.jp/
医療は愛生会 検索

道しるべ 2017年 新年号 vol.81 発行／社会医療法人 愛生会 発行日／2017年1月1日 バックナンバーは総合上飯田第一病院ホームページでもご覧いただけます。 本誌に関するお問い合わせ▶愛生会本部 TEL(052)914-7071

愛生会からのお知らせ 平成29年1月～3月

	日時	場所	講師
糖尿病教室	毎月第1金曜日 10:30～13:30	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	医師・管理栄養士・理学療法士
糖尿病バイキング教室	2月・5月・8月・11月 第4木曜日 11:30～13:00		医師・管理栄養士
	お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 内科外来 TEL(052)991-3111		
マタニティヨーガ教室 費用 300円	毎週火曜日 14:00～16:00	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師
母乳教室 無料	毎月第1土曜日 10:00～11:30		
母親教室 無料	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30		
ファミリークラス 無料	毎月第1土曜日 13:30～15:30		
安産教室 無料	毎週金曜日 15:00～16:00	総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来	
YYサークル（育児サークル） 無料 ※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。	毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00 対象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師など
	お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL(052)991-3111		
介護教室 無料	14:00～15:00 1月14日(土)「着替え」 2月 4日(土)「健康管理」 ※2月4日(土)の回をもちまして介護教室は終了させていただきます。	上飯田リハビリテーション病院 1階 会議室	介護福祉士・理学療法士・作業療法士・看護師など
	お問い合わせ・お申し込み／上飯田リハビリテーション病院 TEL(052)916-3681		

予約受付中 **人間ドック・各種健康診断**

お問い合わせ 総合上飯田第一病院 健診センター TEL(052)991-3111

詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.kamiiida-hp.jp

社会医療法人 愛生会
Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します
一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します
一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

公共交通機関ご利用の場合
- 地下鉄名城線「平安通」乗り換え→地下鉄上飯田線「上飯田」下車
- 名鉄小牧線「上飯田」下車
- 市バス「上飯田」下車

急性期
社会医療法人 愛生会
総合上飯田第一病院
●一般病棟（7対1看護配置）
●地域包括ケア病棟
●訪問リハビリテーション
名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL(052)991-3111

回復期
社会医療法人 愛生会
上飯田リハビリテーション病院
●回復期リハビリテーション病棟
●通所リハビリテーション
名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL(052)916-3681

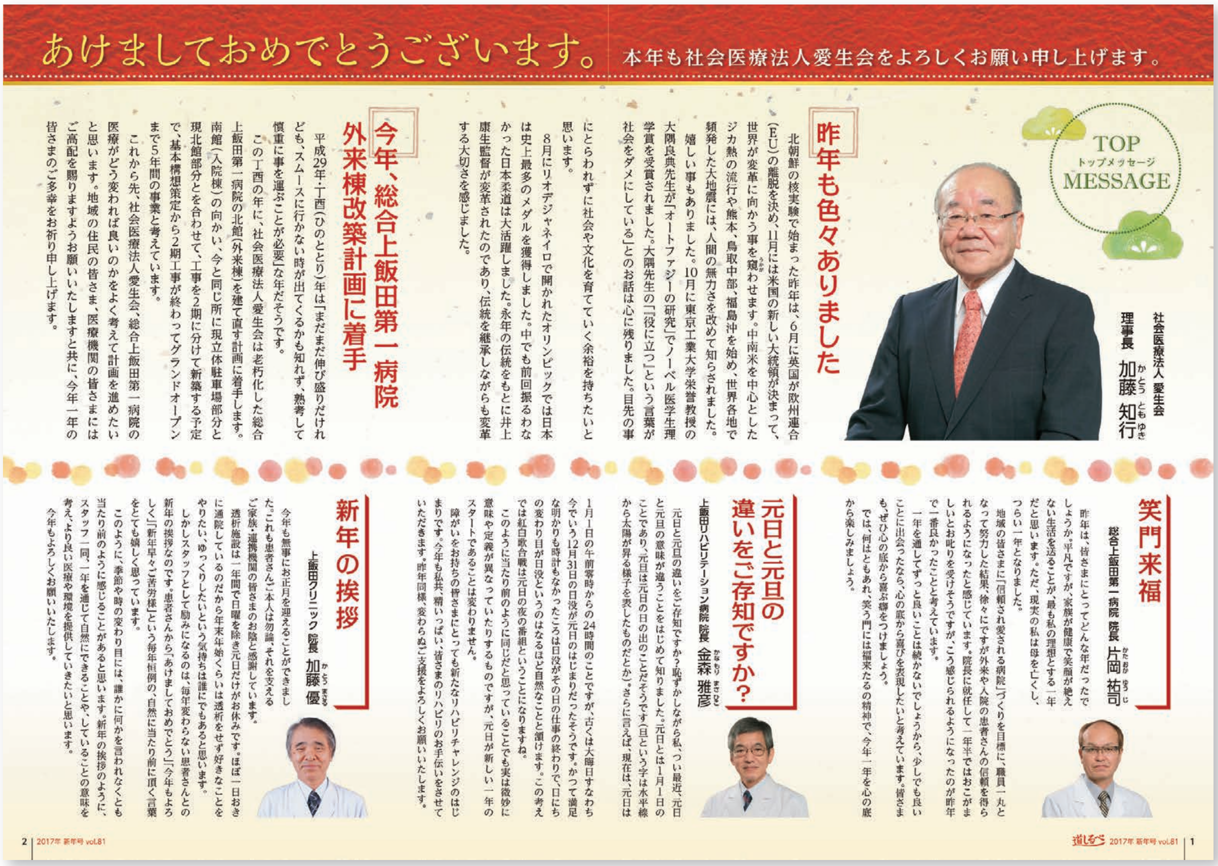
慢性期
社会医療法人 愛生会
上飯田クリニック
●人工血液透析
名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
TEL(052)914-3387

介護

愛生訪問看護ステーション	名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階	TEL(052)991-3210
あいせいケアステーション	名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階	TEL(052)991-3152
あいせいデイサービスセンター	名古屋市北区辻本通2丁目38番地	TEL(052)991-3548
愛生居宅介護支援事業所	名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階	TEL(052)991-3546

教育
愛生会看護専門学校
名古屋市北区五反田町110番地の1
TEL(052)901-5101

愛生会本部
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
TEL(052)914-7071



あけましておめでとうございます。

本年も社会医療法人愛生会をよろしくお願い申し上げます。

TOP トップメッセージ MESSAGE

社会医療法人 愛生会
理事長 加藤（かとう） 知行（ともゆき）

昨年も色々ありました

北朝鮮の核実験で始まった昨年は、6月に英国が欧州連合（EU）の離脱を決め、11月には米国の新しい大統領が決まって、世界が変革に向かう事を窺（うかが）わせます。中南米を中心としたジカ熱の流行や熊本、鳥取中部、福島沖を始め、世界各地で頻発した大地震には、人間の無力さを改めて知らされました。

嬉しい事もありました。10月に東京工業大学栄誉教授の大隅良典先生が「オートファジーの研究」でノーベル医学生理学賞を受賞されました。大隅先生の「『役に立つ』という言葉が社会をダメにしている」とのお話は心に残りました。目先の事にとらわれずに社会や文化を育てていく余裕を持ちたいと思います。

8月にリオデジャネイロで開かれたオリンピックでは日本は史上最多のメダルを獲得しました。中でも前回振るわなかった日本柔道は大活躍しました。永年の伝統をもとに井上康生監督が変革されたのであり、伝統を継承しながらも変革する大切さを感じました。

今年、総合上飯田第一病院外来棟改築計画に着手

平成29年・丁酉（ひのととり）年は「まだまだ伸び盛りだけれども、スムースに行かない時が出てくるかも知れず、熟考して慎重に事を運ぶことが必要」な年だそうです。

この丁酉の年に、社会医療法人愛生会は老朽化した総合上飯田第一病院の北館（外来棟）を建て直す計画に着手します。南館（入院棟）の向かい、今と同じ所に現立体駐車場部分と現北館部分とを合わせて、工事を2期に分けて新築する予定で、基本構想策定から2期工事が終わってグランドオープンまで5年間の事業と考えています。

これから先、社会医療法人愛生会、総合上飯田第一病院の医療がどう変われば良いのかをよく考えて計画を進めたいと思います。地域の住民の皆さま、医療機関の皆さまにはご高配を賜りますようお願いいたしますと共に、今年一年の皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

笑門来福

総合上飯田第一病院 院長 片岡（かたおか） 祐司（ゆうじ）

昨年は、皆さまにとってどんな年だったでしょうか。平凡ですが、家族が健康で笑顔が絶えない生活を送ることが、最も私の理想とする一年だと思います。ただ、現実の私は母を亡くし、つらい一年となりました。

地域の皆さまに「信頼され愛される病院」づくりを目標に、職員一丸となって努力した結果、徐々にですが外来や入院の患者さんの信頼を得られるようになったと感じています。院長に就任して一年半ではおこがましいとお叱りを受けそうですが、こう感じられるようになったのが昨年で一番良かったことと考えています。

一年を通してずっと良いことは続かないでしょうから、少しでも良いことに出会ったなら、心の底から喜びを表現したいと考えています。皆さまも、ぜひ心の底から喜ぶ癖をつけましょう。

では、何はともあれ、笑う門には福来たるの精神で、今年一年を心の底から楽しみましょう。

元日と元旦の違いをご存知ですか？

上飯田リハビリテーション病院 院長 金森（かなもり） 雅彦（まさひこ）

元日と元旦の違いをご存知ですか？恥ずかしながら私、つい最近、元日と元旦の意味が違うことをはじめて知りました。元日とは1月1日のことであり、元旦は元日の日の出のことだそうです（旦という字は水平線から太陽が昇る様子を表したものだとか）。さらに言えば、現在は、元日は1月1日の午前零時からの24時間のことですが、古くは大晦日すなわち今でいう12月31日の日没が元日のはじまりだったそうです。かつて満足な明かりも時計もなかったころは日没がその日の仕事の終わりで、日にちの変わり目が日没というのはなるほど自然なことと頷けます。この考えでは紅白歌合戦は元日の夜の番組ということになりますね。

このように当たり前のように同じだと思っていることでも実は微妙に意味や定義が異なっていたりするものですが、元日が新しい一年のスタートであることは変わりません。

障がいをお持ちの皆さまにとっても新たなリハビリチャレンジのはじまりです。今年も私共、精いっぱい、皆さまのリハビリのお手伝いをさせていただきます。昨年同様、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

新年の挨拶

上飯田クリニック 院長 加藤（かとう） 優（まさる）

今年も無事にお正月を迎えることができました。これも患者さんご本人は勿論、それを支えるご家族・連携機関の皆さまのお陰と感謝しています。

透析施設は一年間で日曜を除き元日だけがお休みです。ほぼ一日おきに通院しているのだから年末年始くらいは透析をせず好きなことをやりたい、ゆっくりしたいという気持ちは誰にでもあると思います。

しかしスタッフとして励みになるのは、毎年変わらない患者さんとの新年の挨拶なのです。患者さんから「あけましておめでとう」「今年もよろしく」「新年早々ご苦労様」という毎年恒例の、自然に当たり前に頂く言葉をとても嬉しく思っています。

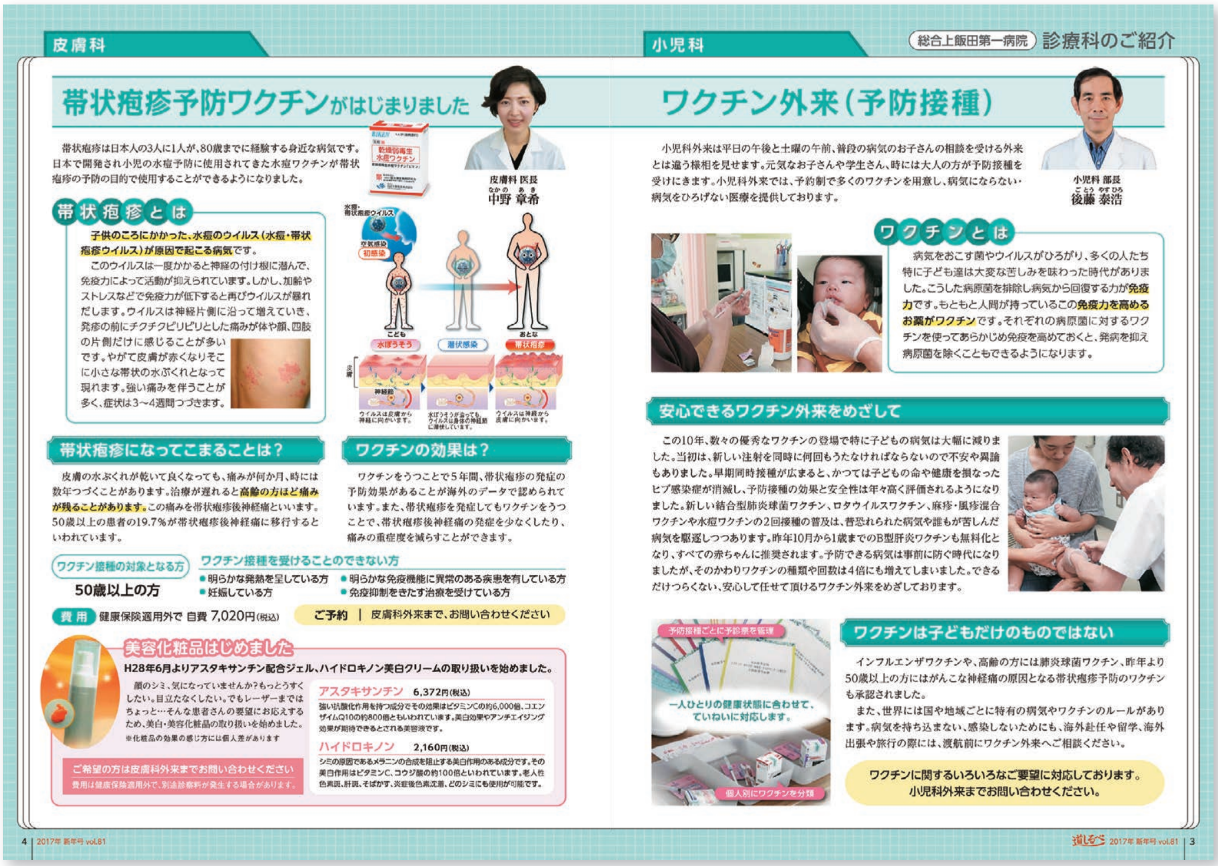
このように、季節や時の変わり目には、誰かに何かを言われなくとも当たり前のように感じることがあると思います。新年の挨拶のように、スタッフ一同、一年を通じて自然にできることや、していることの意味を考え、より良い医療や環境を提供していきたいと思います。

今年もよろしくお願いいたします。

各病院内からご自由にお持ちください。
また、HPでもご覧いただけます。

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会　検索



皮膚科

帯状疱疹予防ワクチンがはじまりました

帯状疱疹は日本人の3人に1人が、80歳までに経験する身近な病気です。日本で開発され小児の水痘予防に使用されてきた水痘ワクチンが帯状疱疹の予防の目的で使用することができるようになりました。

皮膚科 医長
中野 章希（なかの あき）

帯状疱疹とは

子供のころにかかった、水痘のウイルス（水痘・帯状疱疹ウイルス）が原因で起こる病気です。

このウイルスは一度かかると神経の付け根に潜んで、免疫力によって活動が抑えられています。しかし、加齢やストレスなどで免疫力が低下すると再びウイルスが暴れだします。ウイルスは神経片側に沿って増えていき、発疹の前にチクチクピリピリとした痛みが体や顔、四肢の片側だけに感じることが多いです。やがて皮膚が赤くなりそこに小さな帯状の水ぶくれとなって現れます。強い痛みを伴うことが多く、症状は3～4週間つづきます。

乾燥弱毒生水痘ワクチン
水痘・帯状疱疹ウイルス
空気感染
初感染
こども
水ぼうそう
潜伏感染
おとな
帯状疱疹
皮膚
神経節
ウイルスは皮膚から神経に向かいます。
水ぼうそうが治っても、ウイルスは身体の神経節に潜伏しています。
ウイルスは神経から皮膚に向かいます。

帯状疱疹になってこまることは？

皮膚の水ぶくれが乾いて良くなっても、痛みが何か月、時には数年つづくことがあります。治療が遅れると**高齢の方ほど痛みが残ることがあります。**この痛みを帯状疱疹後神経痛といいます。50歳以上の患者の19.7％が帯状疱疹後神経痛に移行するといわれています。

ワクチンの効果は？

ワクチンをうつことで5年間、帯状疱疹の発症の予防効果があることが海外のデータで認められています。また、帯状疱疹を発症してもワクチンをうつことで、帯状疱疹後神経痛の発症を少なくしたり、痛みの重症度を減らすことができます。

ワクチン接種の対象となる方
50歳以上の方

ワクチン接種を受けることのできない方
- 明らかな発熱を呈している方
- 妊娠している方
- 明らかな免疫機能に異常のある疾患を有している方
- 免疫抑制をきたす治療を受けている方

費用 健康保険適用外で 自費 7,020円（税込）

ご予約 ｜ 皮膚科外来まで、お問い合わせください

美容化粧品はじめました

H28年6月よりアスタキサンチン配合ジェル、ハイドロキノン美白クリームの取り扱いを始めました。

顔のシミ、気になっていませんか？もっとうすくしたい。目立たなくしたい。でもレーザーまではちょっと…そんな患者さんの要望にお応えするため、美白・美容化粧品の取り扱いを始めました。
※化粧品の効果の感じ方には個人差があります

アスタキサンチン　6,372円（税込）
強い抗酸化作用を持つ成分でその効果はビタミンCの約6,000倍、コエンザイムQ10の約800倍ともいわれています。美白効果やアンチエイジング効果が期待できるとされる美容液です。

ハイドロキノン　2,160円（税込）
シミの原因であるメラニンの合成を阻止する美白作用のある成分です。その美白作用はビタミンC、コウジ酸の約100倍といわれています。老人性色素斑、肝斑、そばかす、炎症後色素沈着、どのシミにも使用が可能です。

ご希望の方は皮膚科外来までお問い合わせください
費用は健康保険適用外で、別途診療料が発生する場合があります。

4 | 2017年 新年号 vol.81

小児科　（総合上飯田第一病院）診療科のご紹介

ワクチン外来（予防接種）

小児科外来は平日の午後と土曜の午前、普段の病気のお子さんの相談を受ける外来とは違う様相を見せます。元気なお子さんや学生さん、時には大人の方が予防接種を受けにきます。小児科外来では、予約制で多くのワクチンを用意し、病気にならない・病気をひろげない医療を提供しております。

小児科 部長
後藤 泰浩（ごとう やすひろ）

ワクチンとは

病気をおこす菌やウイルスがひろがり、多くの人たち特に子ども達は大変な苦しみを味わった時代がありました。こうした病原菌を排除し病気から回復する力が**免疫力**です。もともと人間が持っているこの**免疫力を高めるお薬がワクチン**です。それぞれの病原菌に対するワクチンを使ってあらかじめ免疫を高めておくと、発病を抑え病原菌を除くこともできるようになります。

安心できるワクチン外来をめざして

この10年、数々の優秀なワクチンの登場で特に子どもの病気は大幅に減りました。当初は、新しい注射を同時に何回もうたなければならないので不安や異論もありました。早期同時接種が広まると、かつては子どもの命や健康を損なったヒブ感染症が消滅し、予防接種の効果と安全性は年々高く評価されるようになりました。新しい結合型肺炎球菌ワクチン、ロタウイルスワクチン、麻疹・風疹混合ワクチンや水痘ワクチンの2回接種の普及は、昔恐れられた病気や誰もが苦しんだ病気を駆逐しつつあります。昨年10月から1歳までのB型肝炎ワクチンも無料化となり、すべての赤ちゃんに推奨されます。予防できる病気は事前に防ぐ時代になりましたが、そのかわりワクチンの種類や回数は4倍にも増えてしまいました。できるだけつらくない、安心して任せて頂けるワクチン外来をめざしております。

予防接種ごとに予診票を管理
一人ひとりの健康状態に合わせて、ていねいに対応します。
個人別にワクチンを分類

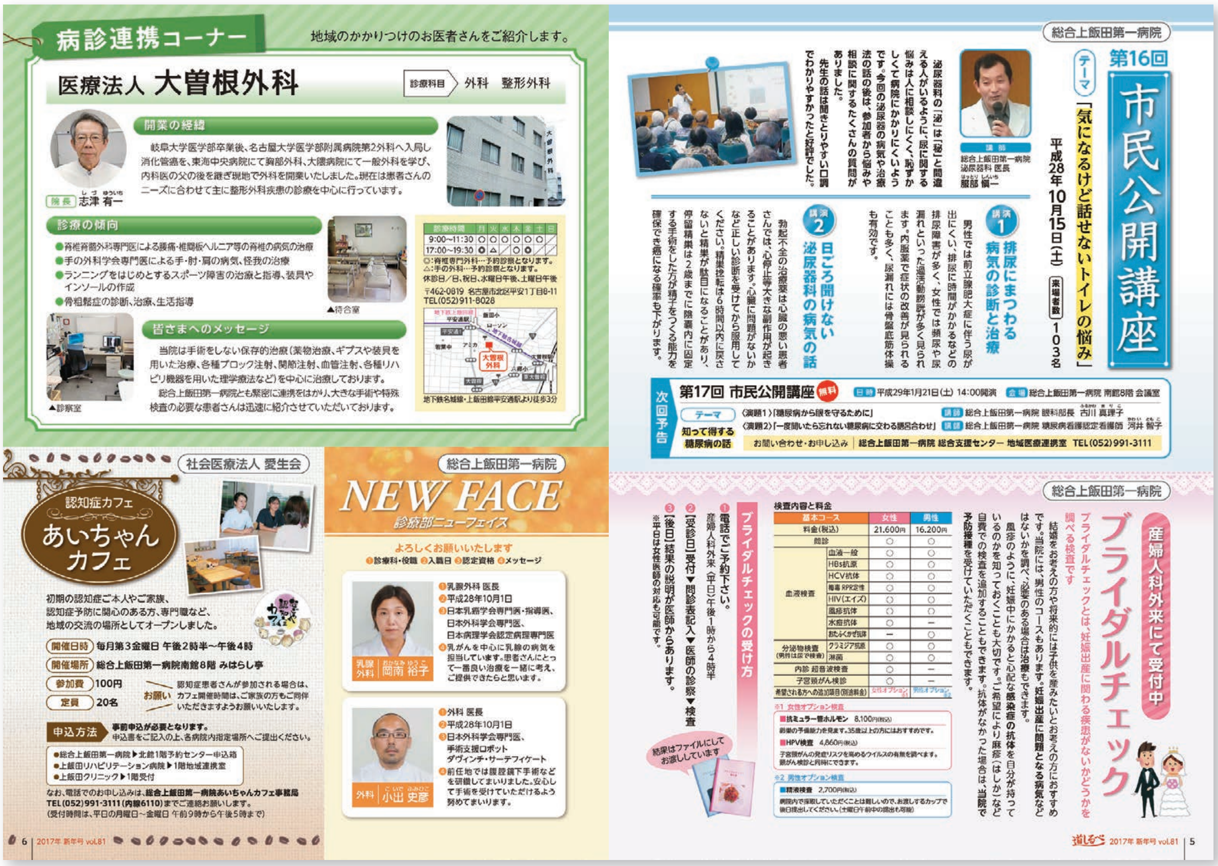
ワクチンは子どもだけのものではない

インフルエンザワクチンや、高齢の方には肺炎球菌ワクチン、昨年より50歳以上の方にはがんこな神経痛の原因となる帯状疱疹予防のワクチンも承認されました。

また、世界には国や地域ごとに特有の病気やワクチンのルールがあります。病気を持ち込まない、感染しないためにも、海外赴任や留学、海外出張や旅行の際には、渡航前にワクチン外来へご相談ください。

ワクチンに関するいろいろなご要望に対応しております。
小児科外来までお問い合わせください。

道しるべ 2017年 新年号 vol.81 | 3



病診連携コーナー

地域のかかりつけのお医者さんをご紹介します。

医療法人 大曽根外科

診療科目 外科　整形外科

院長 **志津 有一**（しづ ゆういち）

開業の経緯

岐阜大学医学部卒業後、名古屋大学医学部附属病院第2外科へ入局し消化管癌を、東海中央病院にて胸部外科、大隈病院にて一般外科を学び、内科医の父の後を継ぎ現地で外科を開業いたしました。現在は患者さんのニーズに合わせて主に整形外科疾患の診療を中心に行っています。

診療の傾向
- 脊椎脊髄外科専門医による腰痛・椎間板ヘルニア等の脊椎の病気の治療
- 手の外科学会専門医による手・肘・肩の病気、怪我の治療
- ランニングをはじめとするスポーツ障害の治療と指導、装具やインソールの作成
- 骨粗鬆症の診断、治療、生活指導

▲待合室

▲診察室

皆さまへのメッセージ

当院は手術をしない保存的治療（薬物治療、ギプスや装具を用いた治療、各種ブロック注射、関節注射、血管注射、各種リハビリ機器を用いた理学療法など）を中心に治療しております。

総合上飯田第一病院とも緊密に連携をはかり、大きな手術や特殊検査の必要な患者さんは迅速に紹介させていただいております。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～11:30	○	○	○	○	○	○	／
17:00～19:30	◎	△	／	○	◎	／	／

◎：脊椎専門外科…予約診察となります。
△：手の外科…予約診察となります。
休診日／日、祝日、水曜日午後、土曜日午後

〒462-0819 名古屋市北区平安1丁目8-11
TEL(052)911-8028

地下鉄名城線・上飯田線平安通駅より徒歩3分

社会医療法人 愛生会

認知症カフェ あいちゃんカフェ

初期の認知症ご本人やご家族、
認知症予防に関心のある方、専門職など、
地域の交流の場所としてオープンしました。

開催日時 毎月第3金曜日 午後2時半～午後4時
開催場所 総合上飯田第一病院南館8階 みはらし亭
参加費 100円
定員 20名

お願い 認知症患者さんが参加される場合は、カフェ開催時間は、ご家族の方もご同伴いただきますようお願いいたします。

申込方法 **事前申込が必要となります。**
申込書をご記入の上、各病院内指定場所へご提出ください。
- 総合上飯田第一病院 ▶ 北館1階予約センター申込箱
- 上飯田リハビリテーション病院 ▶ 1階地域連携室
- 上飯田クリニック ▶ 1階受付

なお、電話でのお申し込みは、**総合上飯田第一病院あいちゃんカフェ事務局 TEL(052)991-3111(内線6110)**までご連絡お願いします。
(受付時間は、平日の月曜日～金曜日 午前9時から午後5時まで)

6 | 2017年 新年号 vol.81

総合上飯田第一病院

NEW FACE

診療部ニューフェイス

よろしくお願いいたします
❶診療科・役職 ❷入職日 ❸認定資格 ❹メッセージ

乳腺外科 **岡南 裕子**（おかなみ ゆうこ）
❶乳腺外科 医長
❷平成28年10月1日
❸日本乳癌学会専門医・指導医、日本外科学会専門医、日本病理学会認定病理専門医
❹乳がんを中心に乳腺の病気を担当しています。患者さんにとって一番良い治療を一緒に考え、ご提供できたらと思います。

外科 **小出 史彦**（こいで ふみひこ）
❶外科 医長
❷平成28年10月1日
❸日本外科学会専門医、手術支援ロボット ダヴィンチ・サーテフィケート
❹前任地では腹腔鏡下手術などを研鑽してまいりました。安心して手術を受けていただけるよう努めてまいります。

総合上飯田第一病院

第16回

市民公開講座

テーマ「気になるけど話せないトイレの悩み」

平成28年10月15日（土）　来場者数 103名

講師
総合上飯田第一病院
泌尿器科 医長
服部 槙一（はっとり しんいち）

泌尿器科の「泌」は「秘」と間違える人がいるように、尿に関する悩みは人に相談しにくく、恥ずかしくて病院にかかりにくいようです。今回の泌尿器の病気や治療法の話の後は、参加者から悩みや相談に関するたくさんの質問がありました。

先生の話は聞きとりやすい口調でわかりやすかったと好評でした。

講演1 排尿にまつわる病気の診断と治療

男性では前立腺肥大症に伴う尿が出にくい、排尿に時間がかかるなどの排尿障害が多く、女性では頻尿や尿漏れといった過活動膀胱が多く見られます。内服薬で症状の改善が見られることも多く、尿漏れには骨盤底筋体操も有効です。

講演2 日ごろ聞けない泌尿器科の病気の話

勃起不全の治療薬は心臓の悪い患者さんでは、心停止等大きな副作用が起きることがあります。心臓に問題がないかなど正しい診断を受けてから服用してください。精巣捻転は6時間以内に戻さないと精巣が駄目になることがあり、停留精巣は2歳までに陰嚢内に固定する手術をした方が精子をつくる能力を確保でき癌になる確率も下がります。

次回予告
第17回 市民公開講座 無料
日時 平成29年1月21日（土） 14:00開演　会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室
テーマ **知って得する糖尿病の話**
〈演題1〉「糖尿病から眼を守るために」　講師 総合上飯田第一病院 眼科部長 古川 真理子（ふるかわ まりこ）
〈演題2〉「一度聞いたら忘れない糖尿病に交わる語呂合わせ」　講師 総合上飯田第一病院 糖尿病看護認定看護師 河井 智子（かわい ともこ）
お問い合わせ・お申し込み ｜ 総合上飯田第一病院 総合支援センター 地域医療連携室 TEL(052)991-3111

総合上飯田第一病院

産婦人科外来にて受付中

ブライダルチェック

ブライダルチェックとは、妊娠出産に関わる疾患がないかどうかを調べる検査です

結婚をお考えの方や将来的には子供を産みたいとお考えの方におすすめです。当院には、男性のコースもあります。**妊娠出産に問題となる病気など**はないかを調べ、必要のある場合は治療もできます。

風疹のように、妊娠中にかかると心配な**感染症の抗体**を自分が持っているのかを知っておくことも大切です。ご希望により麻疹（はしか）など自費での検査を追加することもできます。抗体がなかった場合は、**当院で予防接種**を受けていただくこともできます。

検査内容と料金

基本コース		女性	男性
料金(税込)		21.600円	16.200円
問診		○	○
血液検査	血液一般	○	○
	HBs抗原	○	○
	HCV抗体	○	○
	梅毒 RPR定性	○	○
	HIV(エイズ)	○	○
	風疹抗体	○	○
	水痘抗体	○	−
	おたふくかぜ抗体	−	○
分泌物検査（男性は尿で検査）	クラミジア抗原	○	○
	淋菌	○	○
内診 超音波検査		○	−
子宮頸がん検診		○	−
希望される方への追加項目(別途料金)		女性オプション※1	男性オプション※2

※1 女性オプション検査
■抗ミュラー管ホルモン　8,100円（税込）
卵巣の予備能力を見ます。35歳以上の方にはおすすめです。
■HPV検査　4,860円（税込）
子宮頸がんの発症リスクを高めるウイルスの有無を調べます。頸がん検診と同時にできます。

※2 男性オプション検査
■精液検査　2,700円（税込）
病院内で採取していただくことは難しいので、お渡しするカップで後日提出してください。（土曜日午前中の提出も可能）

ブライダルチェックの受け方
❶電話でご予約下さい。
産婦人科外来〈平日〉午後1時から4時半
❷【受診日】受付▼問診表記入▼医師の診察▼検査
❸【後日】結果の説明が医師からあります。
※平日は女性医師の対応も可能です。

結果はファイルにしてお渡ししています

道しるべ 2017年 新年号 vol.81 | 5

季刊誌 道しるべ

2017年 春号 vol.82

2017年 vol.82 春号

道しるべ

トップメッセージ

高齢者の定義は75歳以上に!?

診療科／チーム医療のご紹介

耳鼻いんこう科／排尿ケアチーム

理念 信頼され愛される病院

社会医療法人 愛生会

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会 検索

道しるべ 2017年 春号 vol.82 発行／社会医療法人 愛生会 発行日／2017年4月1日 バックナンバーは総合上飯田第一病院ホームページでもご覧いただけます。 本誌に関するお問い合わせ▶愛生会本部 TEL(052)914-7071

愛生会からのお知らせ 平成29年4月～6月

	日時	場所	講師
糖尿病教室	毎月第1金曜日 10:30～13:30	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	医師・管理栄養士・理学療法士
糖尿病バイキング教室	2月・5月・8月・11月 第4木曜日 11:30～13:00		医師・管理栄養士
お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 内科外来 TEL(052)991-3111			
マタニティヨーガ教室 費用300円	毎週火曜日 14:00～16:00	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師
母乳教室 無料	毎月第1土曜日 10:00～11:30		
母親教室 無料	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30		
ファミリークラス 無料	毎月第1土曜日 13:30～15:30		
安産教室 無料	毎週金曜日 15:00～16:00	総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来	
YYサークル（育児サークル） 無料 ※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。	毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00 対象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師など
お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL(052)991-3111			
あいちゃんカフェ 費用100円	毎月第3金曜日 14:30～16:00 対象 認知症ご本人やご家族、認知症予防に関心のある地域の方 4月21日(金)「こいのぼり作り」 5月19日(金)「うちわ作り」 6月16日(金)「編み細工」	総合上飯田第一病院 南館8階 みはらし亭	看護師・介護士・作業療法士・ケアマネジャー・医療ソーシャルワーカー
お問い合わせ・お申し込み／各事業所または総合上飯田第一病院 あいちゃんカフェ事務局 TEL(052)991-3111 内線6110			

予約受付中 人間ドック・各種健康診断

お問い合わせ 総合上飯田第一病院 健診センター TEL(052)991-3111

詳しくはホームページをご覧ください。 http://www.kamiiida-hp.jp

社会医療法人 愛生会

Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します

一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します

一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

公共交通機関ご利用の場合

- 地下鉄名城線「平安通」乗り換え→地下鉄上飯田線「上飯田」下車
- 名鉄小牧線「上飯田」下車
- 市バス「上飯田」下車

急性期 社会医療法人 愛生会 総合上飯田第一病院
- 一般病棟（7対1看護配置）
- 地域包括ケア病棟
- 訪問リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地 TEL(052)991-3111

回復期 社会医療法人 愛生会 上飯田リハビリテーション病院
- 回復期リハビリテーション病棟
- 通所リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地 TEL(052)916-3681

慢性期 社会医療法人 愛生会 上飯田クリニック
- 人工血液透析

名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地 TEL(052)914-3387

介護

愛生訪問看護ステーション	名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階	TEL(052)991-3210
あいせいケアステーション	名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階	TEL(052)991-3152
あいせいデイサービスセンター	名古屋市北区辻本通2丁目38番地	TEL(052)991-3548
愛生居宅介護支援事業所	名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階	TEL(052)991-3546

教育 愛生会看護専門学校 名古屋市北区五反田町110番地の1 TEL(052)901-5101

愛生会本部 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地 TEL(052)914-7071

TOP トップメッセージ MESSAGE

「高齢者の定義は75歳以上に!?」

社会医療法人 愛生会
理事長 加藤（かとう） 知行（ともゆき）

現在は65歳以上を高齢者としていますが、今年1月に日本老年学会と日本老年医学会は前期高齢者とされる65～74歳は「心身の健康が保たれ、活発な社会活動が可能な人が大多数」であり、高齢者の定義を医学的に「75歳以上」に引き上げるべきだとする提言を発表しました。

65歳以上を高齢者としたのは1956年の国連の報告書が契機だそうです。この年に男性64歳、女性68歳だった日本人の平均寿命は2015年には男性81歳、女性87歳と15歳以上も延びており、65歳になってもまだまだ元気と思っている人が多いでしょうから納得できます。

私が若手の外科医だった1970年頃は、65歳を超えた人に大きながんの手術はできないと考えられていたので、当時東京都養育院（現東京都健康長寿医療センター）から90歳を超えた人の多数例での胃癌手術の報告があった時は驚嘆しました。今では、80歳、90歳を超えた人の手術は珍しくなく、高齢の方でも安心して手術ができます。その間の医療の進歩もありますが、日本人の心身の活動能力が向上したためでしょう。

74歳まで現役として活動できることを医学的に保障されたことは、喜ばしいことです。雇用の延長や年金を初めとする社会保障など社会基盤の整備の問題はありますが、15～64歳とされている生産年齢人口が74歳まで延長されれば、減りつつある労働力人口の減少がくいとめられますし、多くの人の生き甲斐にもなります。

年をとったらフレイルに注意

しかし、年を重ねれば心身の衰えは確実に現れます。75歳以上の高齢者における要介護の原因の第1位はフレイル（虚弱）です。厚生労働省は2018年からの第7次医療計画に、いままで取り組んできたがん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患の5疾患に加えて、フレイルなど高齢化に伴い現れる状態に対し、介護予防の観点も含めた医療体制の整備の重要性を取り上げます。

フレイルとは高齢者が要介護状態に陥るまでの筋力の低下、活動性の低下、認知機能の低下、精神活動の低下など健康障害を起こしやすい脆弱な状態を指します。フレイルになっても慢性疾患の管理、十分に栄養を摂る、適切な運動、社会参加を積極的に行うことで再び健康な状態に戻ることができます。フレイルにならないように、なりかけたら要介護状態に陥らないように心がけましょう。

道しるべ 2017年 春号 vol.82 1

総合上飯田第一病院

健診センターのご紹介

人間ドック・健診を

現在日本人の死因の約7割が、悪性腫瘍・心臓疾患・脳血管疾患で占められるといわれ、これらの病気の早期発見・早期治療が、健康な生活の維持のために重要となっています。

人間ドックや健診を受けていただく事は、病気の早期発見のみならず、今後病気を発症する可能性がないか、日常生活の中で改善するところはないかをじっくりと知る良いきっかけになります。

当院では外来の一部門にて長年健診業務を行っておりましたが、平成19年に北館外来棟6階に総合健診センターが新設されました。以降毎年多くの方にご利用いただいております。

総合病院併設という特徴を活かし、必要に応じた各専門診療科による万全なフォローアップ体制を整えております。

より負担の少ない検査を

上部消化管検査では、胃X線透視検査のほか胃内視鏡検査も積極的に実施しております。

当院では平成25年3月に北館外来棟2階に内視鏡センターが開設され、日本消化器病学会・日本消化器内視鏡学会の指導医・専門医が検査を行っております。

また従来の経口カメラと比較して太さが約半分（5～6㎜）の極細径内視鏡を用いた経鼻内視鏡を導入しており、より苦痛が少なく快適に検査を受けていただけるようになりました。

また脳の病気の早期発見のため、脳ドックも実施しております。従来の1.5テスラMRIと比較して、より画像情報が多く診断能にすぐれた3テスラMRIを導入し、脳神経外科専門医が診断を行っております。

より画像情報が多く診断能にすぐれる

女性向けには乳がん・子宮がん検診を実施しております。マンモグラフィー・乳腺超音波検査は当院乳腺センターで行っており、いずれも女性技師が担当いたします。

乳腺外科・婦人科ともに女性医師による診察も対応しており、より受診しやすい体制づくりに努めております。

女性専用待合室

女性更衣室

保健指導について

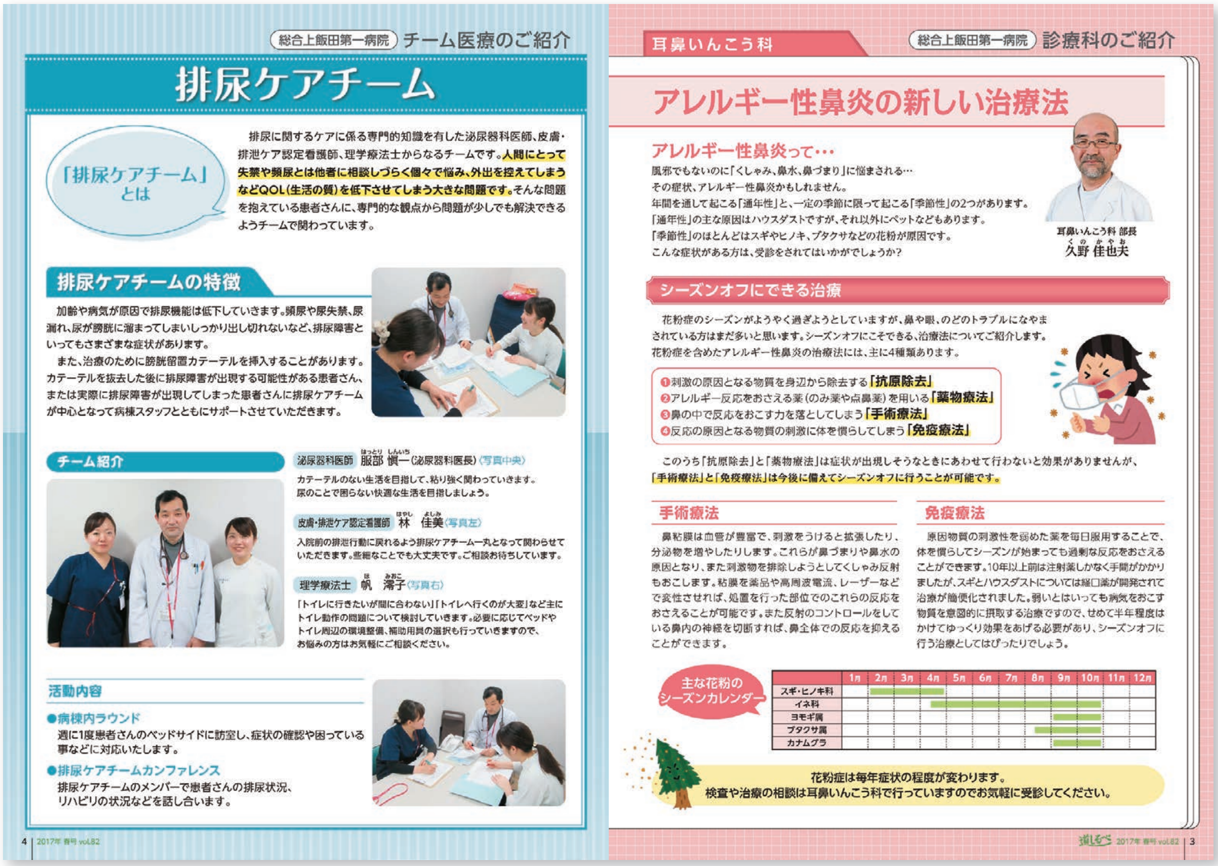
特定健診（メタボ健診）では、該当する方を対象に保健師による特定保健指導を行っております。日頃の食事や運動等の生活習慣をチェックし、生活習慣病を発症しないよう半年にわたって健康支援を行います。面談やメールでのご相談も適宜行い、ご本人のモチベーションが維持できる支援体制を心がけております。

2 2017年 春号 vol.82

各病院内からご自由にお持ちください。
また、HPでもご覧いただけます。

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会 検索



総合上飯田第一病院 チーム医療のご紹介

排尿ケアチーム

「排尿ケアチーム」とは

排尿に関するケアに係る専門的知識を有した泌尿器科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師、理学療法士からなるチームです。**人間にとって失禁や頻尿とは他者に相談しづらく個々で悩み、外出を控えてしまうなどQOL(生活の質)を低下させてしまう大きな問題です。**そんな問題を抱えている患者さんに、専門的な観点から問題が少しでも解決できるようチームで関わっています。

排尿ケアチームの特徴

加齢や病気が原因で排尿機能は低下していきます。頻尿や尿失禁、尿漏れ、尿が膀胱に溜まってしまいしっかり出し切れないなど、排尿障害といってもさまざまな症状があります。

また、治療のために膀胱留置カテーテルを挿入することがあります。カテーテルを抜去した後に排尿障害が出現する可能性がある患者さん、または実際に排尿障害が出現してしまった患者さんに排尿ケアチームが中心となって病棟スタッフとともにサポートさせていただきます。

チーム紹介

泌尿器科医師 服部 愼一（泌尿器科医長）〈写真中央〉

カテーテルのない生活を目指して、粘り強く関わっていきます。
尿のことで困らない快適な生活を目指しましょう。

皮膚・排泄ケア認定看護師 林 佳美〈写真左〉

入院前の排泄行動に戻れるよう排尿ケアチーム一丸となって関わらせていただきます。些細なことでも大丈夫です。ご相談お待ちしています。

理学療法士 帆 澪子〈写真右〉

「トイレに行きたいが間に合わない」「トイレへ行くのが大変」など主にトイレ動作の問題について検討していきます。必要に応じてベッドやトイレ周辺の環境整備、補助用具の選択も行っていきますので、お悩みの方はお気軽にご相談ください。

活動内容

●病棟内ラウンド

週に1度患者さんのベッドサイドに訪室し、症状の確認や困っている事などに対応いたします。

●排尿ケアチームカンファレンス

排尿ケアチームのメンバーで患者さんの排尿状況、リハビリの状況などを話し合います。

4 | 2017年 春号 vol.82

耳鼻いんこう科

総合上飯田第一病院 診療科のご紹介

アレルギー性鼻炎の新しい治療法

アレルギー性鼻炎って…

風邪でもないのに「くしゃみ、鼻水、鼻づまり」に悩まされる…
その症状、アレルギー性鼻炎かもしれません。
年間を通して起こる「通年性」と、一定の季節に限って起こる「季節性」の2つがあります。
「通年性」の主な原因はハウスダストですが、それ以外にペットなどもあります。
「季節性」のほとんどはスギやヒノキ、ブタクサなどの花粉が原因です。
こんな症状がある方は、受診をされてはいかがでしょうか?

耳鼻いんこう科 部長
久野 佳也夫

シーズンオフにできる治療

花粉症のシーズンがようやく過ぎようとしていますが、鼻や眼、のどのトラブルになやまされている方はまだ多いと思います。シーズンオフにこそできる、治療法についてご紹介します。花粉症を含めたアレルギー性鼻炎の治療法には、主に4種類あります。

❶刺激の原因となる物質を身辺から除去する**「抗原除去」**
❷アレルギー反応をおさえる薬（のみ薬や点鼻薬）を用いる**「薬物療法」**
❸鼻の中で反応をおこす力を落としてしまう**「手術療法」**
❹反応の原因となる物質の刺激に体を慣らしてしまう**「免疫療法」**

このうち「抗原除去」と「薬物療法」は症状が出現しそうなときにあわせて行わないと効果がありませんが、**「手術療法」と「免疫療法」は今後に備えてシーズンオフに行うことが可能です。**

手術療法

鼻粘膜は血管が豊富で、刺激をうけると拡張したり、分泌物を増やしたりします。これらが鼻づまりや鼻水の原因となり、また刺激物を排除しようとしてくしゃみ反射もおこします。粘膜を薬品や高周波電流、レーザーなどで変性させれば、処置を行った部位でのこれらの反応をおさえることが可能です。また反射のコントロールをしている鼻内の神経を切断すれば、鼻全体での反応を抑えることができます。

免疫療法

原因物質の刺激性を弱めた薬を毎日服用することで、体を慣らしてシーズンが始まっても過剰な反応をおさえることができます。10年以上前は注射薬しかなく手間がかかりましたが、スギとハウスダストについては経口薬が開発されて治療が簡便化されました。弱いとはいっても病気をおこす物質を意図的に摂取する治療ですので、せめて半年程度はかけてゆっくり効果をあげる必要があり、シーズンオフに行う治療としてはぴったりでしょう。

主な花粉のシーズンカレンダー

花粉症は毎年症状の程度が変わります。
検査や治療の相談は耳鼻いんこう科で行っていますのでお気軽に受診してください。

道しるべ 2017年 春号 vol.82 | 3

病診連携コーナー

地域のかかりつけのお医者さんをご紹介します。

眼科とうもとクリニック

診療科目 眼科

院長 東本 栄治

開業の経緯

平成4年名古屋市立大学卒業後同眼科学教室に入局し、眼科医としての基礎を学んだのち、名市大病院眼科助手として勤務しました。そして知多厚生病院に赴任後、平成13年4月名古屋市北区如意に開業しました。

診療の傾向

- 大学病院で網膜外来を担当した経験から糖尿病網膜症・加齢黄斑変性等の網膜硝子体疾患の診断・治療を得意としています。
- 日帰り白内障手術や緑内障検診に対応しています。
- 学校医を3校任されていることもあって、斜視弱視の診断・治療や適切な生活指導、眼鏡処方に力をいれています。
- 年齢を問わず、あらゆる眼科疾患に対応しますが、必要なら躊躇わず適切な病院へ紹介しています。特に総合上飯田第一病院にはお世話になっています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
15:30~18:30	○	／	○	／	○	／

休診日／火曜午後、木曜午後、土曜午後、日、祝日

〒462-0007 愛知県名古屋市北区如意2-95
TEL(052)909-6700
FAX(052)909-6707

皆さまへのメッセージ

患者さんが一生おつき合いしていただけるような信頼されるホームドクターを目指してこれからもがんばっていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

総合上飯田第一病院

第17回 市民公開講座

テーマ 「知って得する 糖尿病の話」

平成29年1月21日(土) 来場者数 96名

大寒の翌日でしたが、多くの方が来場してくださいました。

演題1 糖尿病から眼を守るために

講師 総合上飯田第一病院 眼科部長 古川 真理子

糖尿病網膜症は糖尿病の代表的な合併症の一つで、血糖が不良な状態が長年続くと発症してきます。糖尿病網膜症になると、黄斑浮腫、硝子体出血、続発網膜剥離、血管新生緑内障などによって視力障害や視野障害をきたし、最終的には失明に至ります。

治療法には網膜光凝固、薬剤注入治療、硝子体手術があります。網膜症は必ずしも自覚症状が表れるとは限らず、末期状態まで自覚症状が表れないことがあります。糖尿病の患者さんは、血糖管理を行いつつ定期的に眼科を受診すれば、適切な時期に適切な治療を受けることができます。自覚症状がないからといって過信せず、健康診断を受ける様にしましょう。

演題2 一度聞いたら忘れない糖尿病に交わる語呂合わせ

講師 糖尿病看護認定看護師 河井 智子

血糖値の正常値、HbA1cの見方、高血糖や低血糖の症状、合併症、足の観察の仕方など語呂合わせで紹介しました。健康維持のために「まごわやさしい」食品を摂り、「さんさん運動」の実践を取り入れた生活が送れると、合併症の予防や進行にもつながります。糖尿病との付き合いは「**たちつてと**」を意識しましょう。

※まごわやさしい：豆・ゴマ・わかめ・野菜・魚・椎茸・イモ
※さんさん運動：「3」を基準に目標をもちましょう。
●腹囲を3センチ減らす ●体重3kg減らす ●1週間3回以上、30分程度、3ヶ月以上の運動など
※たちつてと：「た」食べるスピード控えめに 「ち」ちょっとの距離ならウォーキング 「つ」疲れをためず、ぐっすり眠る 「て」定期的に足をよく見る 「と」ときには自分にごほうびを

次回予告

第18回 市民公開講座 無料 日時 平成29年5月20日(土) 14:00開演 会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

テーマ 知って得する 肝臓の話

〈演題1〉「肝心要(カンジンカナメ)な 肝臓の話」 講師 総合上飯田第一病院 消化器内科第二部長 小田切 英樹
〈演題2〉「食事で防ごう肝臓病」 講師 総合上飯田第一病院 管理栄養士 酒井 晶帆
〈演題3〉「肝臓治療と社会制度 あわせて アルコール依存症」 講師 総合上飯田第一病院 医療ソーシャルワーカー 權田 吉儀

お問い合わせ・お申し込み | 総合上飯田第一病院 総合支援センター 地域医療連携室 TEL(052)991-3111

社会医療法人 愛生会

NEW FACE

診療部ニューフェイス

よろしくお願いいたします

❶診療科・役職 ❷入職日 ❸認定資格 ❹メッセージ

消化器内科 鈴木 孝弘

❶総合上飯田第一病院 消化器内科 医員
❷平成29年1月1日
❸日本内科学会 認定内科医
❹1月より消化器内科医として赴任いたしました。内視鏡検査を中心に、診断、検査、治療に携わっていきたいと思っています。

平成29年3月21日に社会医療法人愛生会の入社式が行われました

看護師37名、介護福祉士1名、薬剤師1名、診療放射線技師1名、臨床検査技師1名、理学療法士2名、作業療法士2名、言語聴覚士3名、臨床工学士1名、事務職6名の計55名が入職しました。新人職員一同、患者さんのために一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

6 | 2017年 春号 vol.82

総合上飯田第一病院

北館外来棟1階CT室

新機種導入のお知らせ

北館外来棟1階CT室に、最新型80列マルチスライスヘリカルCT(Aquilion Lightning／Helios Edition：東芝メディカルシステムズ社)を導入しました。従来に比べ、少ない被ばく線量で、より短時間で広範囲、高画質の検査が可能となりました。装置の開口部が広くなったため、圧迫感が少なく、安心して検査を受けていただけます。

社会医療法人 愛生会

あいちゃんカフェ

「あいちゃんカフェ」では、認知症ご本人やご家族、認知症予防に関心のある地域の方を対象に、飲み物を飲みながらみんなでお話をする交流の場を設けています。看護師や介護士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャーなどがスタッフとして従事しており、認知症予防体操やアクティビティ（ポチ袋づくりやポストカードづくりなど）を毎回実施しています。ご興味のある方はぜひ一度参加してみてください。

皆さまのお越しをお待ちしております。

【日にち】 毎月第3金曜日
【時 間】 14：30～16：00
【会 場】 総合上飯田第一病院 南館8階 みはらし亭
【参加費】 100円
【定 員】 先着20名
※要予約：詳細は本誌の裏表紙をご参照ください。
【プログラム】
＊飲み物を飲みながらお話合い
＊認知症予防体操
＊アクティビティ(内容は毎回異なります)

あたまの体操 やってみましょう！ 動物の名前を10個挙げてみてください。

道しるべ 2017年 春号 vol.82 | 5

季刊誌 道しるべ

2017年 夏号 vol.83

2017年 vol.83 夏号

道しるべ

トップメッセージ

ドラゴンズもグランパスも、そして愛生会もがんばろう

診療科／事業所のご紹介

神経内科／整形外科／介護福祉事業部

理念 信頼され愛される病院

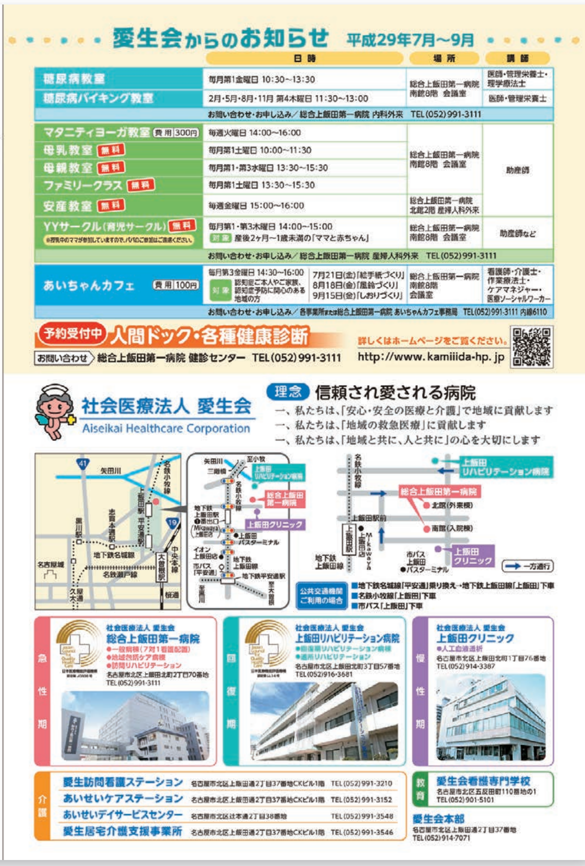
社会医療法人 愛生会

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会 検索

総合上飯田第一病院のケータイ・スマホ用サイトはこちら▶

道しるべ 2017年 夏号 vol.83 発行／社会医療法人 愛生会 発行日／2017年7月1日 バックナンバーは総合上飯田第一病院ホームページでもご覧いただけます。 本誌に関するお問い合わせ▶愛生会本部 TEL(052)914-7071



愛生会からのお知らせ 平成29年7月～9月

	日時	場所	講師
糖尿病教室	毎月第1金曜日 10:30～13:30	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	医師・管理栄養士・理学療法士
糖尿病バイキング教室	2月・5月・8月・11月 第4木曜日 11:30～13:00		医師・管理栄養士
お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 内科外来 TEL(052)991-3111			
マタニティヨーガ教室 費用300円	毎週火曜日 14:00～16:00	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師
母乳教室 無料	毎月第1土曜日 10:00～11:30		
母親教室 無料	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30		
ファミリークラス 無料	毎月第1土曜日 13:30～15:30		
安産教室 無料	毎週金曜日 15:00～16:00	総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来	
YYサークル（育児サークル） 無料 ※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。	毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00 対象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師など
お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL(052)991-3111			
あいちゃんカフェ 費用100円	毎月第3金曜日 14:30～16:00 対象 認知症ご本人やご家族、認知症予防に関心のある地域の方 7月21日(金)「絵手紙づくり」 8月18日(金)「風鈴づくり」 9月15日(金)「しおりづくり」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	看護師・介護士・作業療法士・ケアマネジャー・医療ソーシャルワーカー
お問い合わせ・お申し込み／各事業所または総合上飯田第一病院 あいちゃんカフェ事務局 TEL(052)991-3111 内線6110			

予約受付中 人間ドック・各種健康診断

お問い合わせ 総合上飯田第一病院 健診センター TEL(052)991-3111

詳しくはホームページをご覧ください。 http://www.kamiiida-hp.jp

社会医療法人 愛生会
Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します
一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します
一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

公共交通機関ご利用の場合
■地下鉄名城線「平安通」乗り換え→地下鉄上飯田線「上飯田」下車
■名鉄小牧線「上飯田」下車
■市バス「上飯田」下車

急性期
社会医療法人 愛生会
総合上飯田第一病院
●一般病棟（7対1看護配置）
●地域包括ケア病棟
●訪問リハビリテーション
名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL(052)991-3111

回復期
社会医療法人 愛生会
上飯田リハビリテーション病院
●回復期リハビリテーション病棟
●通所リハビリテーション
名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL(052)916-3681

慢性期
社会医療法人 愛生会
上飯田クリニック
●人工血液透析
名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
TEL(052)914-3387

介護
愛生訪問看護ステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052)991-3210
あいせいケアステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052)991-3152
あいせいデイサービスセンター 名古屋市北区辻本通2丁目38番地 TEL(052)991-3548
愛生居宅介護支援事業所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052)991-3546

教育
愛生会看護専門学校
名古屋市北区五反田町110番地の1
TEL(052)901-5101

愛生会本部
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
TEL(052)914-7071

TOP トップメッセージ MESSAGE

「ドラゴンズもグランパスも、そして愛生会もがんばろう」

社会医療法人 愛生会
理事長 加藤 知行

4月中旬の昼休みに、愛生会から歩いて10分ほどの所にある御用水跡街園の黒川に沿って約1.6kmの桜並木を楽しみました。また、自宅から5分も歩くと山崎川があり、休日に満開の桜を満喫しました。

黒川の先には中日ドラゴンズのナゴヤドームがあり、山崎川に沿っては名古屋グランパスエイトの瑞穂グランドがあります。

毎年、シーズンが始まって桜が散り始める頃には、両チーム共ある程度試合が消化されて、その年の調子が分かるのですが、本稿を書いている4月17日現在ドラゴンズは最下位、グランパスはJ2リーグの1位です。レベルの高いプロ野球リーグの最下位で我慢するのか、J2に落ちても首位がよいのか、ファンとしては複雑な心境です。両チームの応援に行きたいのですが、ドラゴンズはいつ勝つのか分からなくて、グランパスは応援に行くと負けるのではないかと不安で、行きそびれています。このような時こそ応援に行くのが本物のファンだと怒られそうです。

本号が発行される頃には両チームとも上げ潮に乗って大躍進していると信じています。

長期入院の9割は高齢者

4月のある日、総合上飯田第一病院に1ヶ月以上入院している患者さんは、99歳の方を初めとして9割は高齢者でした。長期入院の理由は、誤嚥性肺炎を繰り返したり、腎不全、重症の糖尿病のために感染が治らないなど、入院した時の原疾患とは別の併存症が悪化・顕在化したものが目立ちます。また退院できる状態になっても自宅に帰ることができず、介護・療養施設の入所を希望しても空きがないこともあります。

高齢の患者さんが多い当院では、単一の科だけでなく、愛生会全体の医療機能や在宅介護サービス等の総合力が要求されますし、また今作られようとしている地域包括ケアシステムによる地域との関わり、近隣診療所や医療機関、介護施設や在宅介護サービス事業所との連携が必要となります。

今、高騰する医療費を抑制したい国の施策があって、医療・介護は厳しい時代に入っています。このような時こそ地元の皆さんに応援していただけるように、愛生会の理念「信頼され愛される病院」に向かってがんばらなくてはならないと思います。

愛生会看護専門学校

なりたい自分が見えてくる

看護を学ぶことで、人として、援助することを職業とする者としての成長を実感

看護専門学校は、一人の学生が看護師になる場です。講義で習ったことを、学生同士で模擬患者となり演習し、臨地実習で実際に体験します。そしてその体験をもとに、再び講義で知識を深めます。講義→演習→臨地実習→講義…を繰り返すカリキュラムを組んでいます。このような体験学習は、学びあう者同士の相互の理解や新しい出会いが生まれ、個人や集団の変化成長が生起するのです。

仲間とともに学びあい、新しい自分の発見

幼い子は、あらゆることに興味関心をもち、瞳を輝かせて大人に「なぜ？なぜ？攻撃」をします。学習の場は「なぜだろう？」「どうしてだろう？」という疑問をもつことから始まります。人間の身体の不思議さ、一人ひとり異なる反応に対する看護の奥深さに出会うと、「もっと知りたい」「もっと学びたい」という魅力にとりつかれます。とはいえ、看護専門学校の3年間は決して安易な道のりではありません。

仲間とともに協力し、辛いことを乗り越えるための一歩を踏み出すことで、「なりたい自分」に近づき、幸せになります。頑張れる私、新しい私を発見し、自分の人生を、自分が決めたように進んでみませんか。

辛
一歩踏み出すと
幸

平成30年度 募集要項
募集人数 40名

		推薦	一般	
出願期間		平成29年10月10日(火)～平成29年10月20日(金)	平成29年12月11日(月)～平成30年1月5日(金)	
試験日		平成29年10月28日(土)	学科試験	平成30年1月11日(木)
			面接試験 ※学科試験合格者のみ	平成30年1月14日(日)
合格通知		平成29年10月30日(月)投函	平成30年1月15日(月)投函	

詳しくは本校ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

オープンキャンパスのご案内

お問い合わせ・お申し込み TEL(052)901-5101 FAX(052)901-5102 E-mail／ai-kango@ngy.1st.ne.jp

第1回 平成29年 7月 8日(土)
第2回 平成29年 7月29日(土)
第3回 平成29年 8月25日(金)
第4回 平成29年12月 9日(土)

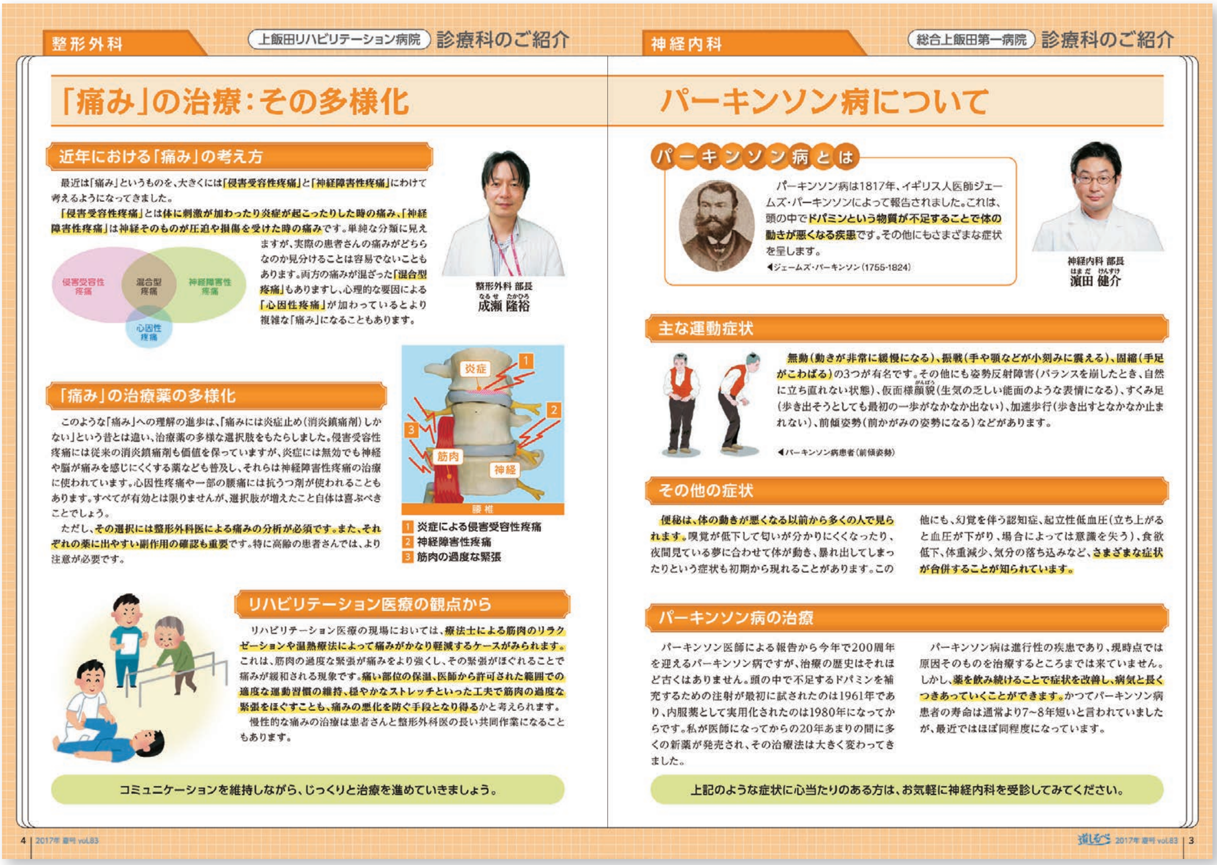
開催時間 いずれも10:00～12:30 ※8月25日(金)のみ14:00～16:30
開催場所 愛生会看護専門学校

参加を希望される方は、お電話・FAXまたはメールで予約をお願いします。毎回模擬授業を行いますので、授業内容によっては人数を制限させていただくこともあります。

各病院内からご自由にお持ちください。
また、HPでもご覧いただけます。

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会 検索



整形外科

上飯田リハビリテーション病院 診療科のご紹介

「痛み」の治療：その多様化

近年における「痛み」の考え方

最近は「痛み」というものを、大きくには**「侵害受容性疼痛」**と**「神経障害性疼痛」**にわけて考えるようになってきました。

「侵害受容性疼痛」とは体に刺激が加わったり炎症が起こったりした時の痛み、「神経障害性疼痛」は神経そのものが圧迫や損傷を受けた時の痛みです。単純な分類に見えますが、実際の患者さんの痛みがどちらなのか見分けることは容易でないこともあります。両方の痛みが混ざった**「混合型疼痛」**もありますし、心理的な要因による**「心因性疼痛」**が加わっているとより複雑な「痛み」になることもあります。

侵害受容性疼痛
混合型疼痛
神経障害性疼痛
心因性疼痛

整形外科 部長
成瀬（なるせ） 隆裕（たかひろ）

「痛み」の治療薬の多様化

このような「痛み」への理解の進歩は、「痛みには炎症止め（消炎鎮痛剤）しかない」という昔とは違い、治療薬の多様な選択肢をもたらしました。侵害受容性疼痛には従来の消炎鎮痛剤も価値を保っていますが、炎症には無効でも神経や脳が痛みを感じにくくする薬なども普及し、それらは神経障害性疼痛の治療に使われています。心因性疼痛や一部の腰痛には抗うつ剤が使われることもあります。すべてが有効とは限りませんが、選択肢が増えたこと自体は喜ぶべきことでしょう。

ただし、**その選択には整形外科医による痛みの分析が必須です。また、それぞれの薬に出やすい副作用の確認も重要**です。特に高齢の患者さんでは、より注意が必要です。

炎症
筋肉
神経
腰椎

1 炎症による侵害受容性疼痛
2 神経障害性疼痛
3 筋肉の過度な緊張

リハビリテーション医療の観点から

リハビリテーション医療の現場においては、**療法士による筋肉のリラクゼーションや温熱療法によって痛みがかなり軽減するケースがみられます。**これは、筋肉の過度な緊張が痛みをより強くし、その緊張がほぐれることで痛みが緩和される現象です。**痛い部位の保温、医師から許可された範囲での適度な運動習慣の維持、穏やかなストレッチといった工夫で筋肉の過度な緊張をほぐすことも、痛みの悪化を防ぐ手段となり得る**かと考えられます。

慢性的な痛みの治療は患者さんと整形外科医の長い共同作業になることもあります。

コミュニケーションを維持しながら、じっくりと治療を進めていきましょう。

4 | 2017年 夏号 vol.83

神経内科

総合上飯田第一病院 診療科のご紹介

パーキンソン病について

パーキンソン病とは

パーキンソン病は1817年、イギリス人医師ジェームズ・パーキンソンによって報告されました。これは、頭の中で**ドパミンという物質が不足することで体の動きが悪くなる疾患**です。その他にもさまざまな症状を呈します。

◀ジェームズ・パーキンソン（1755-1824）

神経内科 部長
濵田（はまだ） 健介（けんすけ）

主な運動症状

無動（動きが非常に緩慢になる）、振戦（手や顎などが小刻みに震える）、固縮（手足がこわばる）の3つが有名です。その他にも姿勢反射障害（バランスを崩したとき、自然に立ち直れない状態）、仮面様顔貌（がんぼう）（生気の乏しい能面のような表情になる）、すくみ足（歩き出そうとしても最初の一歩がなかなか出ない）、加速歩行（歩き出すとなかなか止まれない）、前傾姿勢（前かがみの姿勢になる）などがあります。

◀パーキンソン病患者（前傾姿勢）

その他の症状

便秘は、体の動きが悪くなる以前から多くの人で見られます。嗅覚が低下して匂いが分かりにくくなったり、夜間見ている夢に合わせて体が動き、暴れ出してしまったりという症状も初期から現れることがあります。この他にも、幻覚を伴う認知症、起立性低血圧（立ち上がると血圧が下がり、場合によっては意識を失う）、食欲低下、体重減少、気分の落ち込みなど、**さまざまな症状が合併することが知られています。**

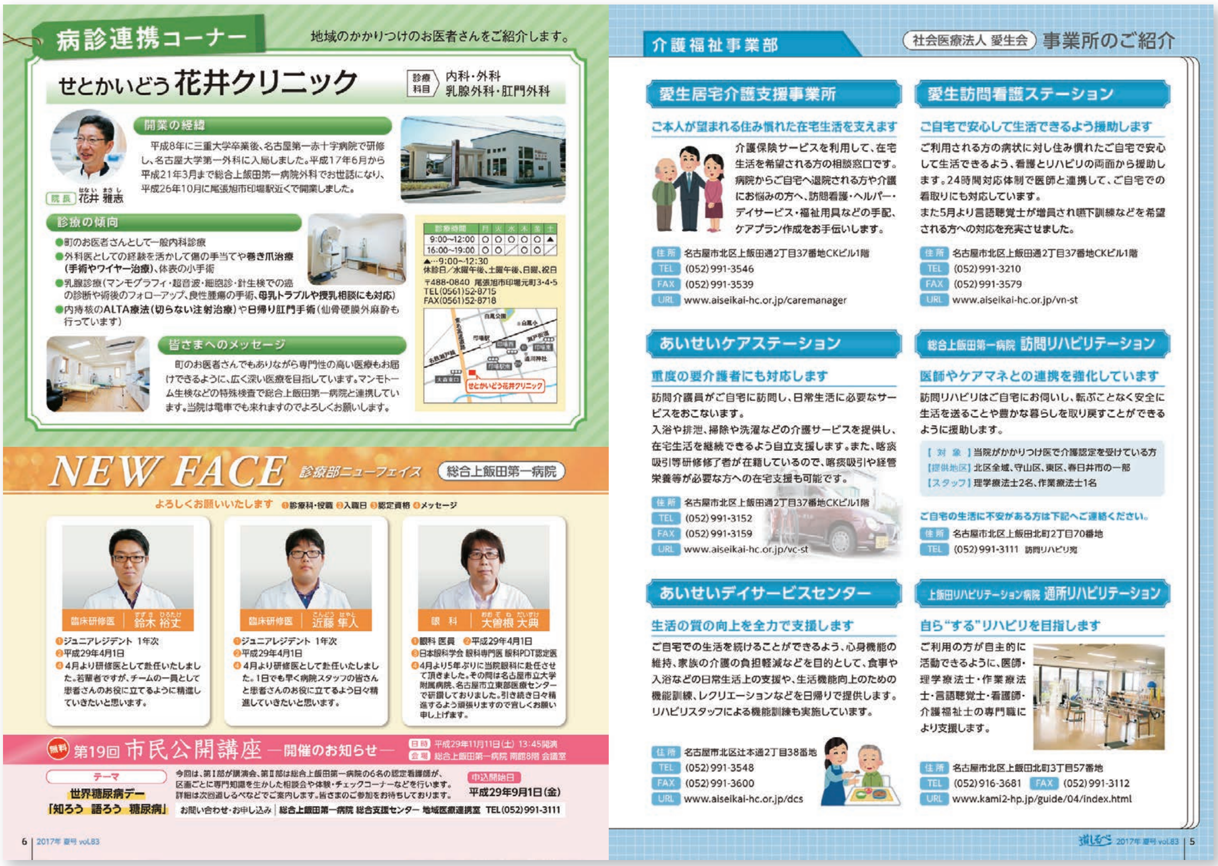
パーキンソン病の治療

パーキンソン医師による報告から今年で200周年を迎えるパーキンソン病ですが、治療の歴史はそれほど古くはありません。頭の中で不足するドパミンを補充するための注射が最初に試されたのは1961年であり、内服薬として実用化されたのは1980年になってからです。私が医師になってからの20年あまりの間に多くの新薬が発売され、その治療法は大きく変わってきました。

パーキンソン病は進行性の疾患であり、現時点では原因そのものを治療するところまでは来ていません。しかし、**薬を飲み続けることで症状を改善し、病気と長くつきあっていくことができます。**かつてパーキンソン病患者の寿命は通常より7~8年短いと言われていましたが、最近ではほぼ同程度になっています。

上記のような症状に心当たりのある方は、お気軽に神経内科を受診してみてください。

道しるべ 2017年 夏号 vol.83 | 3



病診連携コーナー

地域のかかりつけのお医者さんをご紹介します。

せとかいどう 花井クリニック

診療科目 内科・外科
乳腺外科・肛門外科

院長 **花井（はない） 雅志（まさし）**

開業の経緯

平成8年に三重大学卒業後、名古屋第一赤十字病院で研修し、名古屋大学第一外科に入局しました。平成17年6月から平成21年3月まで総合上飯田第一病院外科でお世話になり、平成26年10月に尾張旭市印場駅近くで開業しました。

診療の傾向

- 町のお医者さんとして一般内科診療
- 外科医としての経験を活かして傷の手当てや**巻き爪治療（手術やワイヤー治療）**、体表の小手術
- 乳腺診療（マンモグラフィ・超音波・細胞診・針生検での癌の診断や術後のフォローアップ、良性腫瘍の手術、**母乳トラブルや授乳相談にも対応**）
- 内痔核の**ALTA療法（切らない注射治療）**や**日帰り肛門手術**（仙骨硬膜外麻酔も行っています）

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	▲
16:00~19:00	○	○	／	○	○	／

▲…9:00~12:30
休診日／水曜午後、土曜午後、日曜、祝日

〒488-0840 尾張旭市印場元町3-4-5
TEL（0561）52-8715
FAX（0561）52-8718

白鳳公園
白鳳小
東名高速道路
印場駅
名鉄瀬戸線
瀬戸街道
渋川神社
せとかいどう花井クリニック

皆さまへのメッセージ

町のお医者さんでもありながら専門性の高い医療もお届けできるように、広く深い医療を目指しています。マンモトーム生検などの特殊検査で総合上飯田第一病院と連携しています。当院は電車でも来れますのでよろしくお願いします。

NEW FACE 診療部ニューフェイス

総合上飯田第一病院

よろしくお願いいたします ❶診療科・役職 ❷入職日 ❸認定資格 ❹メッセージ

臨床研修医 **鈴木（すずき） 裕丈（ひろたけ）**
❶ジュニアレジデント 1年次
❷平成29年4月1日
❹4月より研修医として赴任いたしました。若輩者ですが、チームの一員として患者さんのお役に立てるように精進していきたいと思います。

臨床研修医 **近藤（こんどう） 隼人（はやと）**
❶ジュニアレジデント 1年次
❷平成29年4月1日
❹4月より研修医として赴任いたしました。1日でも早く病院スタッフの皆さんと患者さんのお役に立てるよう日々精進していきたいと思います。

眼科 **大曽根（おおそね） 大典（だいすけ）**
❶眼科 医員 ❷平成29年4月1日
❸日本眼科学会 眼科専門医 眼科PDT認定医
❹4月より5年ぶりに当院眼科に赴任させて頂きました。その間は名古屋市立大学附属病院、名古屋市立東部医療センターで研鑽しておりました。引き続き日々精進するよう頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

無料 第19回 市民公開講座 ―開催のお知らせ―

日時 平成29年11月11日（土） 13:45開演
会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

テーマ
世界糖尿病デー
「知ろう 語ろう 糖尿病」

今回は、第Ⅰ部が講演会、第Ⅱ部は総合上飯田第一病院の6名の認定看護師が、区画ごとに専門知識を生かした相談会や体験・チェックコーナーなどを行います。詳細は次回道しるべなどでご案内します。皆さまのご参加をお待ちしております。

申込開始日
平成29年9月1日（金）

お問い合わせ・お申し込み｜総合上飯田第一病院 総合支援センター 地域医療連携室 TEL（052）991-3111

6 | 2017年 夏号 vol.83

介護福祉事業部

社会医療法人 愛生会 事業所のご紹介

愛生居宅介護支援事業所

ご本人が望まれる住み慣れた在宅生活を支えます

介護保険サービスを利用して、在宅生活を希望される方の相談窓口です。病院からご自宅へ退院される方や介護にお悩みの方へ、訪問看護・ヘルパー・デイサービス・福祉用具などの手配、ケアプラン作成をお手伝いします。

住所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
TEL (052) 991-3546
FAX (052) 991-3539
URL www.aiseikai-hc.or.jp/caremanager

愛生訪問看護ステーション

ご自宅で安心して生活できるよう援助します

ご利用される方の病状に対し住み慣れたご自宅で安心して生活できるよう、看護とリハビリの両面から援助します。24時間対応体制で医師と連携して、ご自宅での看取りにも対応しています。
また5月より言語聴覚士が増員され嚥下訓練などを希望される方への対応を充実させました。

住所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
TEL (052) 991-3210
FAX (052) 991-3579
URL www.aiseikai-hc.or.jp/vn-st

あいせいケアステーション

重度の要介護者にも対応します

訪問介護員がご自宅に訪問し、日常生活に必要なサービスをおこないます。
入浴や排泄、掃除や洗濯などの介護サービスを提供し、在宅生活を継続できるよう自立支援します。また、喀痰吸引等研修修了者が在籍しているので、喀痰吸引や経管栄養等が必要な方への在宅支援も可能です。

住所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
TEL (052) 991-3152
FAX (052) 991-3159
URL www.aiseikai-hc.or.jp/vc-st

総合上飯田第一病院 訪問リハビリテーション

医師やケアマネとの連携を強化しています

訪問リハビリはご自宅にお伺いし、転ぶことなく安全に生活を送ることや豊かな暮らしを取り戻すことができるように援助します。

【対象】当院がかかりつけ医で介護認定を受けている方
【提供地区】北区全域、守山区、東区、春日井市の一部
【スタッフ】理学療法士2名、作業療法士1名

ご自宅の生活に不安がある方は下記へご連絡ください。
住所 名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL (052) 991-3111 訪問リハビリ宛

あいせいデイサービスセンター

生活の質の向上を全力で支援します

ご自宅での生活を続けることができるよう、心身機能の維持、家族の介護の負担軽減などを目的として、食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練、レクリエーションなどを日帰りで提供します。リハビリスタッフによる機能訓練も実施しています。

住所 名古屋市北区辻本通2丁目38番地
TEL (052) 991-3548
FAX (052) 991-3600
URL www.aiseikai-hc.or.jp/dcs

上飯田リハビリテーション病院 通所リハビリテーション

自ら“する”リハビリを目指します

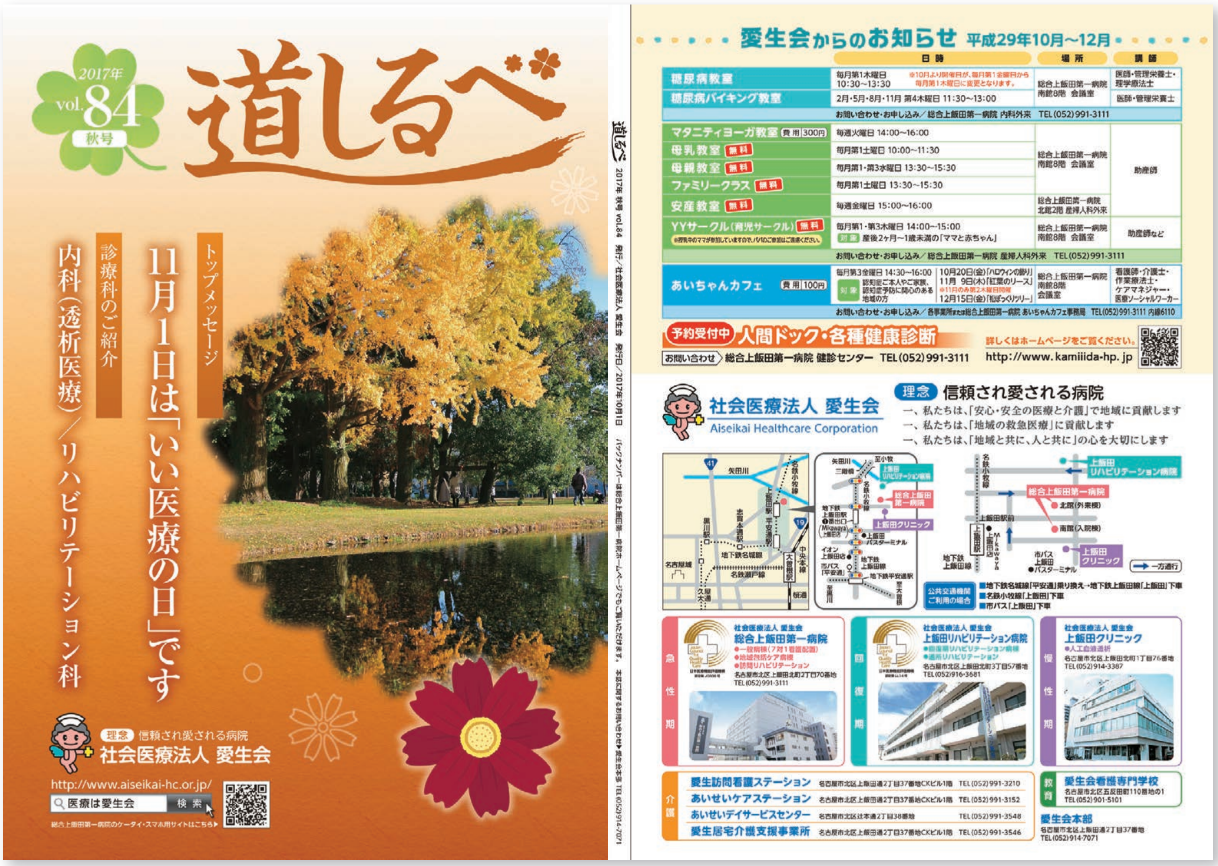
ご利用の方が自主的に活動できるように、医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・介護福祉士の専門職により支援します。

住所 名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL (052) 916-3681 FAX (052) 991-3112
URL www.kami2-hp.jp/guide/04/index.html

道しるべ 2017年 夏号 vol.83 | 5

季刊誌 道しるべ

2017年 秋号　vol.84



2017年 vol.84 秋号

道しるべ

トップメッセージ

11月1日は「いい医療の日」です

診療科のご紹介

内科（透析医療）／リハビリテーション科

理念 信頼され愛される病院

社会医療法人 愛生会

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会　検索

総合上飯田第一病院のケータイ・スマホ用サイトはこちら▶

道しるべ 2017年 秋号 vol.84 発行／社会医療法人 愛生会 発行日／2017年10月1日 バックナンバーは総合上飯田第一病院ホームページでもご覧いただけます。 本誌に関するお問い合わせ▶愛生会本部 TEL(052)914-7071

愛生会からのお知らせ 平成29年10月～12月

	日時	場所	講師
糖尿病教室	毎月第1木曜日 10:30～13:30 ※10月より開催日が、毎月第1金曜日から毎月第1木曜日に変更となります。	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	医師・管理栄養士・理学療法士
糖尿病バイキング教室	2月・5月・8月・11月 第4木曜日 11:30～13:00		医師・管理栄養士
お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 内科外来 TEL(052)991-3111			
マタニティヨーガ教室 費用300円	毎週火曜日 14:00～16:00	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師
母乳教室 無料	毎月第1土曜日 10:00～11:30		
母親教室 無料	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30		
ファミリークラス 無料	毎月第1土曜日 13:30～15:30		
安産教室 無料	毎週金曜日 15:00～16:00	総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来	
YYサークル（育児サークル） 無料 ※育児中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。	毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00 対象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師など
お問い合わせ・お申し込み／総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL(052)991-3111			
あいちゃんカフェ 費用100円	毎月第3金曜日 14:30～16:00 対象 認知症ご本人やご家族、認知症予防に関心のある地域の方 10月20日(金)「ハロウィンの飾り」 11月 9日(木)「紅葉のリース」 ※11月のみ第2木曜日開催 12月15日(金)「松ぼっくりツリー」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	看護師・介護士・作業療法士・ケアマネジャー・医療ソーシャルワーカー
お問い合わせ・お申し込み／各事業所または総合上飯田第一病院 あいちゃんカフェ事務局 TEL(052)991-3111 内線6110			

予約受付中 人間ドック・各種健康診断

お問い合わせ 総合上飯田第一病院 健診センター TEL(052)991-3111

詳しくはホームページをご覧ください。 http://www.kamiiida-hp.jp

社会医療法人 愛生会

Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します

一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します

一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

公共交通機関ご利用の場合

■地下鉄名城線「平安通」乗り換え→地下鉄上飯田線「上飯田」下車

■名鉄小牧線「上飯田」下車

■市バス「上飯田」下車

急性期

社会医療法人 愛生会

総合上飯田第一病院

●一般病棟（7対1看護配置）

●地域包括ケア病棟

●訪問リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地

TEL(052)991-3111

回復期

社会医療法人 愛生会

上飯田リハビリテーション病院

●回復期リハビリテーション病棟

●通所リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地

TEL(052)916-3681

慢性期

社会医療法人 愛生会

上飯田クリニック

●人工血液透析

名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地

TEL(052)914-3387

介護

愛生訪問看護ステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052)991-3210

あいせいケアステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052)991-3152

あいせいデイサービスセンター 名古屋市北区辻本通2丁目38番地 TEL(052)991-3548

愛生居宅介護支援事業所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052)991-3546

教育

愛生会看護専門学校

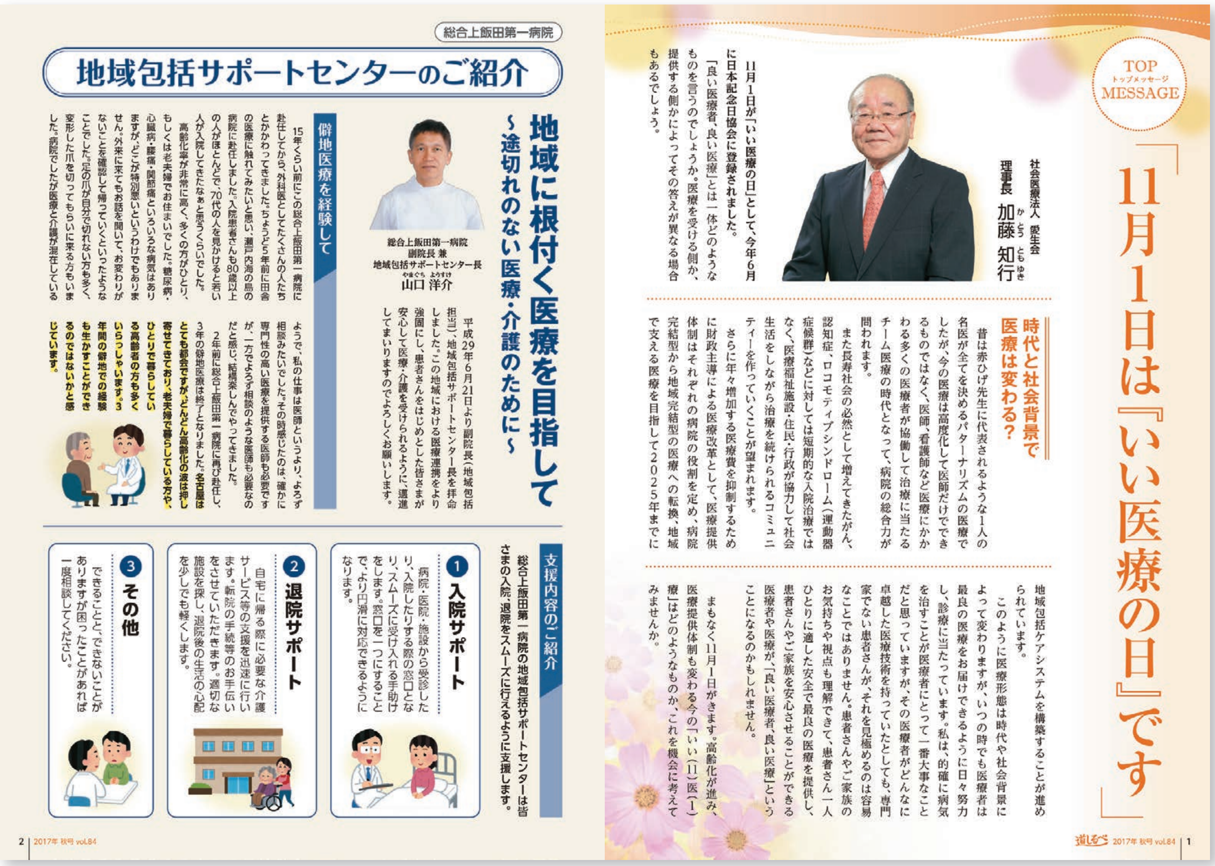
名古屋市北区五反田町110番地の1

TEL(052)901-5101

愛生会本部

名古屋市北区上飯田通2丁目37番地

TEL(052)914-7071



TOP トップメッセージ MESSAGE

「11月1日は『いい医療の日』です」

社会医療法人 愛生会

理事長 加藤（かとう） 知行（ともゆき）

11月1日が「いい医療の日」として、今年6月に日本記念日協会に登録されました。

「良い医療者、良い医療」とは一体どのようなものを言うのでしょうか。医療を受ける側か、提供する側かによってその答えが異なる場合もあるでしょう。

時代と社会背景で医療は変わる?

昔は赤ひげ先生に代表されるような1人の名医が全てを決めるパターナリズムの医療でしたが、今の医療は高度化して医師だけでできるものではなく、医師、看護師など医療にかかわる多くの医療者が協働して治療に当たるチーム医療の時代となって、病院の総合力が問われます。

また長寿社会の必然として増えてきたがん、認知症、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）などに対しては短期的な入院治療ではなく、医療福祉施設・住民・行政が協力して社会生活をしながら治療を続けられるコミュニティーを作っていくことが望まれます。

さらに年々増加する医療費を抑制するために財政主導による医療改革として、医療提供体制はそれぞれの病院の役割を定め、病院完結型から地域完結型の医療への転換、地域で支える医療を目指して2025年までに地域包括ケアシステムを構築することが進められています。

このように医療形態は時代や社会背景によって変わりますが、いつの時でも医療者は最良の医療をお届けできるように日々努力し、診療に当たっています。私は、的確に病気を治すことが医療者にとって一番大事なことだと思っていますが、その医療者がどんなに卓越した医療技術を持っていたとしても、専門家でない患者さんが、それを見極めるのは容易なことではありません。患者さんやご家族のお気持ちや視点も理解できて、患者さん一人ひとりに適した安全で最良の医療を提供し、患者さんやご家族を安心させることができる医療者や医療が、「良い医療者、良い医療」ということになるのかもしれません。

まもなく11月1日がきます。高齢化が進み、医療提供体制も変わる今の「いい（11）医（1）療」はどのようなものか、これを機会に考えてみませんか。

道しるべ 2017年 秋号 vol.84 | 1

総合上飯田第一病院

地域包括サポートセンターのご紹介

地域に根付く医療を目指して ～途切れのない医療・介護のために～

総合上飯田第一病院

副院長 兼

地域包括サポートセンター長

山口（やまぐち） 洋介（ようすけ）

平成29年6月21日より副院長（地域包括担当）、地域包括サポートセンター長を拝命しました。この地域における医療連携をより強固にし、患者さんをはじめとした皆さまが安心して医療・介護を受けられるように、邁進してまいりますのでよろしくお願いします。

僻地医療を経験して

15年くらい前にこの総合上飯田第一病院に赴任してから、外科医としてたくさんの人たちとかかわってきました。ちょうど5年前に田舎の医療に触れてみたいと思い、瀬戸内海の島の病院に赴任しました。入院患者さんも80歳以上の人がほとんどで、70代の人を見かけると若い人が入院してきたなぁと思うくらいでした。

高齢化率が非常に高く、多くの方がひとり、もしくは老夫婦でお住まいでした。糖尿病・心臓病・腰痛・関節痛といろいろな病気はありますが、どこが特別悪いというわけでもありません。外来に来てもお話を聞いて、お変わりがないことを確認して帰っていくといったようなことでした。足の爪が自分で切れない方も多く、変形した爪を切ってもらいに来る方もいました。病院でしたが医療と介護が混在しているようで、私の仕事は医師というより、よろず相談みたいでした。その時感じたのは、確かに専門性の高い医療を提供する医師も必要ですが、一方でよろず相談のような医師も必要なのだと感じ、結構楽しんでやってきました。

2年前に総合上飯田第一病院に再び赴任し、3年の僻地医療は終了となりました。**名古屋はとても都会ですが、どんどん高齢化の波は押し寄せてきており、老夫婦で暮らしている方や、ひとりで暮らしている高齢者の方も多くいらっしゃいます。3年間の僻地での経験も生かすことができるのではないかと感じています。**

支援内容のご紹介

総合上飯田第一病院の地域包括サポートセンターは皆さまの入院、退院をスムーズに行えるように支援します。

① **入院サポート**

病院・医院・施設から受診したり、入院したりする際の窓口となり、スムーズに受け入れる手助けをします。窓口を一つにすることで、より円滑に対応できるようになります。

② **退院サポート**

自宅に帰る際に必要な介護サービス等の支援を迅速に行います。転院の手続等のお手伝いをさせていただきます。適切な施設を探し、退院後の生活の心配を少しでも軽くします。

③ **その他**

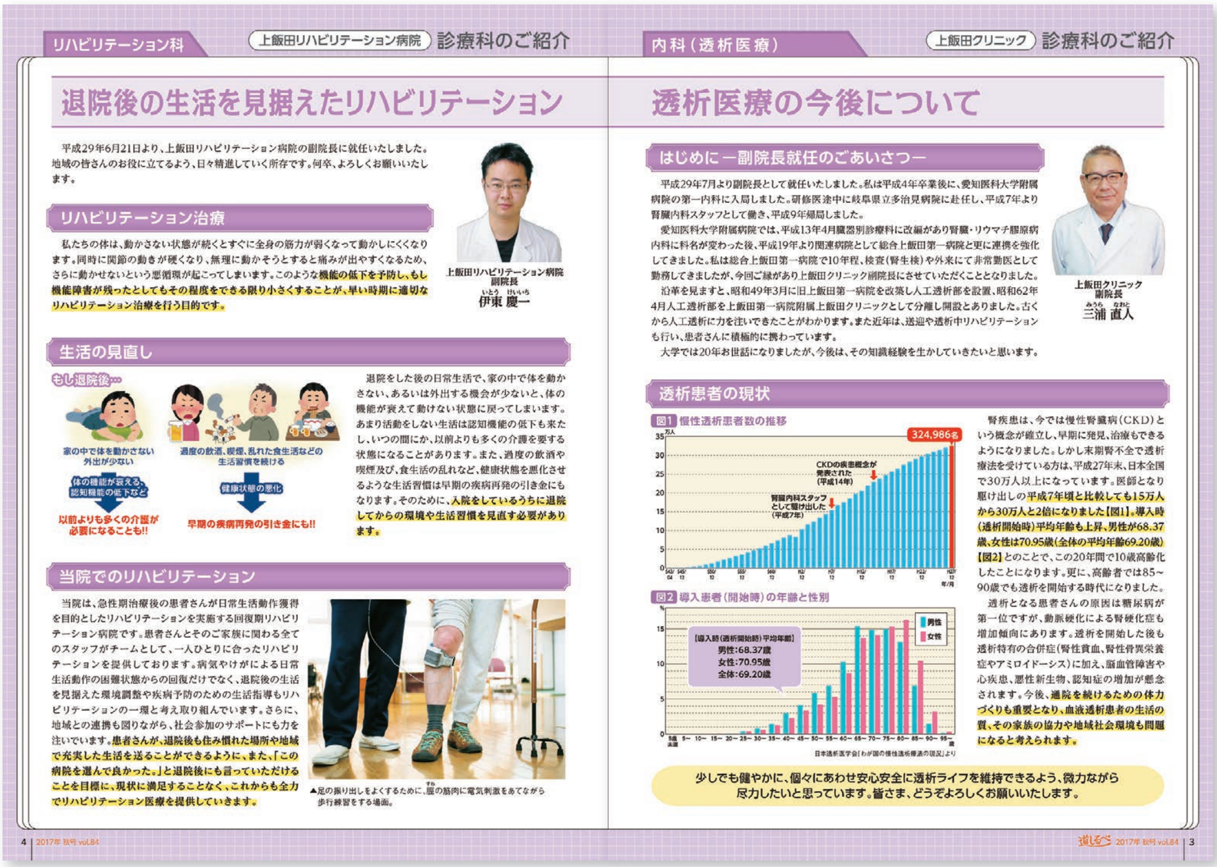
できることと、できないことがありますが困ったことがあれば一度相談してください。

2 | 2017年 秋号 vol.84

各病院内からご自由にお持ちください。
また、HPでもご覧いただけます。

http://www.aiseikai-hc.or.jp/

医療は愛生会　検索



リハビリテーション科　（上飯田リハビリテーション病院）診療科のご紹介

退院後の生活を見据えたリハビリテーション

平成29年6月21日より、上飯田リハビリテーション病院の副院長に就任いたしました。地域の皆さんのお役に立てるよう、日々精進していく所存です。何卒、よろしくお願いいたします。

上飯田リハビリテーション病院
副院長
伊東 慶一（いとう けいいち）

リハビリテーション治療

私たちの体は、動かさない状態が続くとすぐに全身の筋力が弱くなって動かしにくくなります。同時に関節の動きが硬くなり、無理に動かそうとすると痛みが出やすくなるため、さらに動かせないという悪循環が起こってしまいます。このような**機能の低下を予防し、もし機能障害が残ったとしてもその程度をできる限り小さくすることが、早い時期に適切なリハビリテーション治療を行う目的です。**

生活の見直し

もし退院後…
家の中で体を動かさない
外出が少ない
体の機能が衰える、認知機能の低下など
以前よりも多くの介護が必要になることも!!
過度の飲酒、喫煙、乱れた食生活などの生活習慣を続ける
健康状態の悪化
早期の疾病再発の引き金にも!!

退院をした後の日常生活で、家の中で体を動かさない、あるいは外出する機会が少ないと、体の機能が衰えて動けない状態に戻ってしまいます。あまり活動をしない生活は認知機能の低下も来たし、いつの間にか、以前よりも多くの介護を要する状態になることがあります。また、過度の飲酒や喫煙及び、食生活の乱れなど、健康状態を悪化させるような生活習慣は早期の疾病再発の引き金にもなります。そのために、**入院をしているうちに退院してからの環境や生活習慣を見直す必要があります。**

当院でのリハビリテーション

当院は、急性期治療後の患者さんが日常生活動作獲得を目的としたリハビリテーションを実施する回復期リハビリテーション病院です。患者さんとそのご家族に関わる全てのスタッフがチームとして、一人ひとりに合ったリハビリテーションを提供しております。病気やけがによる日常生活動作の困難状態からの回復だけでなく、退院後の生活を見据えた環境調整や疾病予防のための生活指導もリハビリテーションの一環と考え取り組んでいます。さらに、地域との連携も図りながら、社会参加のサポートにも力を注いでいます。**患者さんが、退院後も住み慣れた場所や地域で充実した生活を送ることができるように、また、「この病院を選んで良かった。」と退院後にも言っていただけることを目標に、現状に満足することなく、これからも全力でリハビリテーション医療を提供していきます。**

▲足の振り出しをよくするために、脛（すね）の筋肉に電気刺激をあてながら歩行練習をする場面。

4 | 2017年 秋号 vol.84

内科（透析医療）　（上飯田クリニック）診療科のご紹介

透析医療の今後について

はじめに ―副院長就任のごあいさつ―

平成29年7月より副院長として就任いたしました。私は平成4年卒業後に、愛知医科大学附属病院の第一内科に入局しました。研修医途中に岐阜県立多治見病院に赴任し、平成7年より腎臓内科スタッフとして働き、平成9年帰局しました。

愛知医科大学附属病院では、平成13年4月臓器別診療科に改編があり腎臓・リウマチ膠原病内科に科名が変わった後、平成19年より関連病院として総合上飯田第一病院と更に連携を強化してきました。私は総合上飯田第一病院で10年程、検査（腎生検）や外来にて非常勤医として勤務してきましたが、今回ご縁があり上飯田クリニック副院長にさせていただくこととなりました。

沿革を見ますと、昭和49年3月に旧上飯田第一病院を改築し人工透析部を設置、昭和62年4月人工透析部を上飯田第一病院附属上飯田クリニックとして分離し開設とありました。古くから人工透析に力を注いできたことがわかります。また近年は、送迎や透析中リハビリテーションも行い、患者さんに積極的に携わっています。

大学では20年お世話になりましたが、今後は、その知識経験を生かしていきたいと思います。

上飯田クリニック
副院長
三浦 直人（みうら なおと）

透析患者の現状

図1 慢性透析患者数の推移

万人
35
30
25
20
15
10
5
0
324,986名
CKDの疾患概念が発表された（平成14年）
腎臓内科スタッフとして駆け出した（平成7年）
S43/04
S45/12
S50/12
S55/12
S60/12
H2/12
H7/12
H12/12
H17/12
H22/12
H27/12
年/月

図2 導入患者（開始時）の年齢と性別

%
15
10
5
0
男性
女性
【導入時（透析開始時）平均年齢】
男性：68.37歳
女性：70.95歳
全体：69.20歳
5歳未満
5～
10～
15～
20～
25～
30～
35～
40～
45～
50～
55～
60～
65～
70～
75～
80～
85～
90～
95～
歳

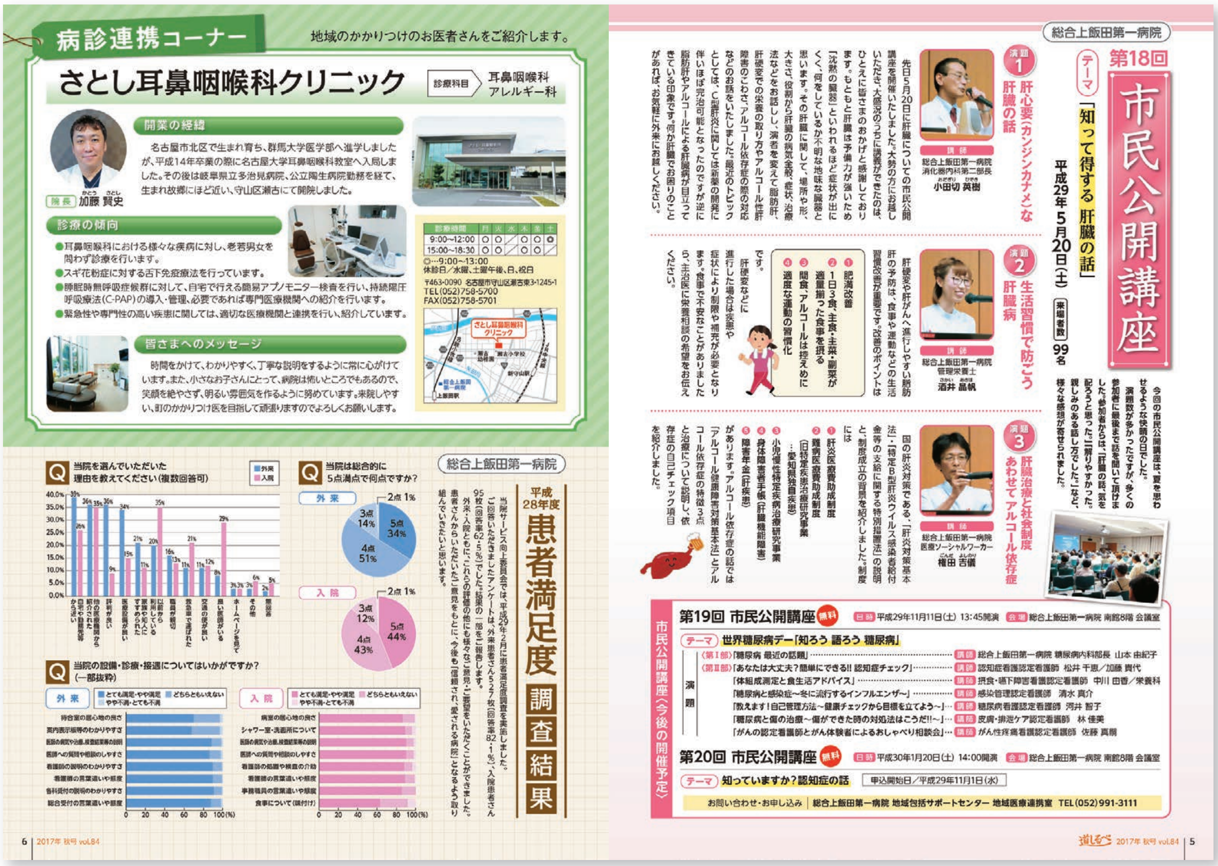
日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」より

腎疾患は、今では慢性腎臓病（CKD）という概念が確立し、早期に発見、治療もできるようになりました。しかし末期腎不全で透析療法を受けている方は、平成27年末、日本全国で30万人以上になっています。医師となり駆け出しの**平成7年頃と比較しても15万人から30万人と2倍になりました【図1】。導入時（透析開始時）平均年齢も上昇、男性が68.37歳、女性は70.95歳（全体の平均年齢69.20歳）【図2】**とのことで、この20年間で10歳高齢化したことになります。更に、高齢者では85～90歳でも透析を開始する時代になりました。

透析となる患者さんの原因は糖尿病が第一位ですが、動脈硬化による腎硬化症も増加傾向にあります。透析を開始した後も透析特有の合併症（腎性貧血、腎性骨異栄養症やアミロイドーシス）に加え、脳血管障害や心疾患、悪性新生物、認知症の増加が懸念されます。今後、**通院を続けるための体力づくりも重要となり、血液透析患者の生活の質、その家族の協力や地域社会環境も問題になると考えられます。**

少しでも健やかに、個々にあわせ安心安全に透析ライフを維持できるよう、微力ながら尽力したいと思っています。皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

道しるべ 2017年 秋号 vol.84 | 3



病診連携コーナー　地域のかかりつけのお医者さんをご紹介します。

さとし耳鼻咽喉科クリニック

診療科目　耳鼻咽喉科
アレルギー科

院長 **加藤 賢史**（かとう さとし）

開業の経緯

名古屋市北区で生まれ育ち、群馬大学医学部へ進学しましたが、平成14年卒業の際に名古屋大学耳鼻咽喉科教室へ入局しました。その後は岐阜県立多治見病院、公立陶生病院勤務を経て、生まれ故郷にほど近い、守山区瀬古にて開院しました。

診療の傾向

- ●耳鼻咽喉科における様々な疾病に対し、老若男女を問わず診療を行います。
- ●スギ花粉症に対する舌下免疫療法を行っています。
- ●睡眠時無呼吸症候群に対して、自宅で行える簡易アプノモニター検査を行い、持続陽圧呼吸療法（C-PAP）の導入・管理、必要であれば専門医療機関への紹介を行います。
- ●緊急性や専門性の高い疾患に関しては、適切な医療機関と連携を行い、紹介しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	／	○	○	◎
15:00~18:30	○	○	／	○	○	／

◎…9:00~13:00
休診日／水曜、土曜午後、日、祝日

〒463-0090 名古屋市守山区瀬古東3-1245-1
TEL(052)758-5700
FAX(052)758-5701

さとし耳鼻咽喉科クリニック
瀬古幼稚園
瀬古小学校
新守山駅
JR中央線
総合上飯田第一病院
上飯田駅

皆さまへのメッセージ

時間をかけて、わかりやすく、丁寧な説明をするように常に心がけています。また、小さなお子さんにとって、病院は怖いところでもあるので、笑顔を絶やさず、明るい雰囲気を作るように努めています。来院しやすい、町のかかりつけ医を目指して頑張りますのでよろしくお願いします。

総合上飯田第一病院

平成28年度 患者満足度調査結果

当院サービス向上委員会では、平成29年2月に患者満足度調査を実施しました。ご回答いただきましたアンケートは、外来患者さん527枚（回答率82・1％）、入院患者さん95枚（回答率62・5％）でした。結果の一部をご報告します。

外来・入院ともに、これらの評価の他にも様々なご意見・ご要望をいただくことができました。患者さんからいただいたご意見をもとに、今後も「信頼され、愛される病院」となるよう取り組んでいきたいと思います。

Q 当院を選んでいただいた理由を教えてください（複数回答可）

外来
入院
40.0%
35.0%
30.0%
25.0%
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%
自宅や勤務先等から近い 39% 26%
他の医療機関から紹介された 36% 35%
評判が良い 36% 9%
医療設備が良い 34% 15%
家族や知人にすすめられた 21% 11%
以前から利用している 20% 35%
職員が親切 16% 13%
救急車で運ばれた 11% 21%
交通の便が良い 11% 12%
良い医師がいる 8% 29%
ホームページを見て 3% 3%
その他 3% 6%
無回答 2% 5%

Q 当院は総合的に5点満点で何点ですか？

外来
5点 34%
4点 51%
3点 14%
2点 1%
入院
5点 44%
4点 43%
3点 12%
2点 1%

Q 当院の設備・診療・接遇についてはいかがですか？（一部抜粋）

外来
とても満足・やや満足
どちらともいえない
やや不満・とても不満
待合室の居心地の良さ
案内表示板等のわかりやすさ
医師の病気や治療、検査結果等の説明
医師への質問や相談のしやすさ
看護師の説明のわかりやすさ
看護師の言葉遣いや態度
各科受付の説明のわかりやすさ
総合受付の言葉遣いや態度
入院
病室の居心地の良さ
シャワー室・洗面所について
医師の病気や治療、検査結果等の説明
医師への質問や相談のしやすさ
看護師の知識や検査の介助
看護師の言葉遣いや態度
事務職員の言葉遣いや態度
食事について（味付け）
0
20
40
60
80
100(%)

6 | 2017年 秋号 vol.84

総合上飯田第一病院

第18回 市民公開講座

テーマ「知って得する 肝臓の話」

平成29年5月20日（土）　来場者数 99名

今回の市民公開講座は、夏を思わせるような快晴の日でした。演題数が多かったですが、多くの参加者に最後まで話を聞いて頂けました。参加者からは、「肝臓の話、気を配ろうと思った。」「解りやすかった。」「親しみのある話し方でした。」など、様々な感想が寄せられました。

演題1 肝心要（カンジンカナメ）な肝臓の話

講師
総合上飯田第一病院
消化器内科第二部長
小田切 英樹（おだぎり ひでき）

先日5月20日に肝臓についての市民公開講座を開催いたしました。大勢の方にお越しいただき、大盛況のうちに講義ができたのは、ひとえに皆さまのおかげと感謝しております。もともと肝臓は予備力が強いため「沈黙の臓器」といわれるほど症状が出にくく、何をしているか不明な地味な臓器と思います。その肝臓に関して、場所や形、大きさ、役割から肝臓の病気全般、症状、治療法などをお話しし、演者を変えて脂肪肝、肝硬変での栄養の取り方やアルコール性肝障害のこわさ、アルコール依存症の際の対応などのお話をいたしました。最近のトピックとしては、C型肝炎に関しては新薬の開発に伴いほぼ完治可能となったのですが逆に脂肪肝やアルコールによる肝臓病が目立ってきている印象です。何か肝臓でお困りのことがあれば、お気軽に外来にお越しください。

演題2 生活習慣で防ごう肝臓病

講師
総合上飯田第一病院
管理栄養士
酒井 晶帆（さかい あきほ）

肝硬変や肝がんへ進行しやすい脂肪肝の予防は、食事や運動などの生活習慣改善が重要です。改善のポイントは

①肥満改善
②1日3食、主食・主菜・副菜が適量揃った食事を摂る
③間食、アルコールは控えめに
④適度な運動の習慣化

です。

肝硬変などに進行した場合は疾患や症状により制限や補充が必要となります。食事で不安なことがありましたら、主治医に栄養相談の希望をお伝えください。

演題3 肝臓治療と社会制度 あわせてアルコール依存症

講師
総合上飯田第一病院
医療ソーシャルワーカー
権田 吉儀（ごんだ よしのり）

国の肝炎対策である、「肝炎対策基本法」・「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法」の説明と、制度成立の背景を紹介しました。制度には

①肝炎医療費助成制度
②難病医療費助成制度
（旧特定疾患治療研究事業…愛知県独自疾患）
③小児慢性特定疾病治療研究事業
④身体障害者手帳（肝臓機能障害）
⑤障害年金（肝疾患）

があります。アルコール依存症の話では「アルコール健康障害対策基本法」とアルコール依存症の特徴3点と治療について説明し、依存症の自己チェック項目を紹介しました。

市民公開講座〈今後の開催予定〉

第19回 市民公開講座 無料　日時 平成29年11月11日(土) 13:45開演　会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

テーマ 世界糖尿病デー「知ろう 語ろう 糖尿病」

演題		講師
〈第Ⅰ部〉	「糖尿病 最近の話題」	総合上飯田第一病院 糖尿病内科部長 山本 由紀子
〈第Ⅱ部〉	「あなたは大丈夫？簡単にできる!! 認知症チェック」	認知症看護認定看護師 松井 千恵／加藤 貴代
	「体組成測定と食生活アドバイス」	摂食・嚥下障害看護認定看護師 中川 由香／栄養科
	「糖尿病と感染症～冬に流行するインフルエンザ～」	感染管理認定看護師 清水 真介
	「教えます！自己管理方法～健康チェックから目標を立てよう～」	糖尿病看護認定看護師 河井 智子
	「糖尿病と傷の治療～傷ができた時の対処法はこうだ!!～」	皮膚・排泄ケア認定看護師 林 佳美
	「がんの認定看護師とがん体験者によるおしゃべり相談会」	がん性疼痛看護認定看護師 佐藤 真親

第20回 市民公開講座 無料　日時 平成30年1月20日(土) 14:00開演　会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

テーマ 知っていますか？認知症の話　申込開始日／平成29年11月1日(水)

お問い合わせ・お申し込み | 総合上飯田第一病院 地域包括サポートセンター 地域医療連携室 TEL(052)991-3111

道しるべ 2017年 秋号 vol.84 | 5